

対象校No.

注4

学校コード F139110110504

注3

設置年度 令和 5年度

計画の区分： 学部の設置

注1

事前相談

注2

高知大学 農林海洋科学部 農林資源科学科

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書
(改正後大学設置基準適用)

国立大学法人高知大学
令和7年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 法人企画課

職名・氏名

電話番号

(夜間)

e-mail

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html
- 4 対象校No.については、「【別紙】令和7年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

農林海洋科学部

＜農林資源科学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	25
4. 既設大学等の状況	26
5. 教育研究実施組織の状況	28
6. 附帯事項等に対する履行状況等	50
7. その他全般的事項	52

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人高知大学

(2) 大学名 高知大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒783-8502

高知県南国市物部乙200

(〒780-8520 高知県高知市曙町二丁目5番1号)

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	—		
学長	(サクライ カツシ) 櫻井克年 (平成30年4月)	(ウケダ ヒロユキ) 受田浩之 (令和6年4月)	櫻井克年学長の任期満了のため(6)
学部長	(エダシゲ ケイスケ) 枝重圭祐 (令和5年4月)		
学科長等	(キバ アキノリ) 木場章範 (令和5年4月)	(サトウ シュウシ) 佐藤周之 (令和6年4月)	木場章範学科長の任期満了のため(6)

(注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を

()書きで記入してください。

(例) 令和6年度に報告する内容 → (6)

令和7年度に報告する内容 → (7)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・様式は、令和2年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和7年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「留学」の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
農林海洋科学部 農林資源科学科 学士（農学）	農学関係	4年	135人	2年次 3年次 4年次 2人	544人	-	入学定員：135人→140人 令和7年4月から増員(7) 収容定員：544人→564人 令和7年4月の入学定員増に伴うもの(7)

- (注) 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）又は（その2の2））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。）

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		春季入学以外の 学期区分について	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	135 (2) []	人 () []	135 (2) []	人 () []	140 (2) []	-	-	-	-	-
志願者数	- () []	- () []	- () []	- () []	- () []	- () []	412 (0) []	- () []	326 (0) []	- () []	610 (10) []	- () []	春季入学以外 の入学時期と 入学定員内訳	1.03倍	1.03倍	
受験者数	- () []	- () []	- () []	- () []	- () []	- () []	260 (0) []	- () []	200 (0) []	- () []	384 (10) []	- () []				
合格者数	- () []	- () []	- () []	- () []	- () []	- () []	156 (0) []	- () []	149 (0) []	- () []	163 (5) []	- () []				
B 入学者数	- () []	- () []	- () []	- () []	- () []	- () []	141 (0) []	- () []	139 (0) []	- () []	152 (4) []	- () []				
入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	-	-	1.04	-	1.02	-	1.09	-				

- (注) 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
 - ・（ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、（ ）書きとするなど、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・転入学生は記入しないでください。
 - ・[]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
 - ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出して下さい。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳（予定を含む）を記載してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。）
 - ・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
 - ・「(5) - ② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	141 [-] (-)	- [-] (-)	139 [0] (-)	- [-] (-)	152 [0] (-)	- [-] (-)	編入学生 4 名を含む
2 年次	/		- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	136 [-] (-)	- [-] (-)	138 [0] (-)	- [-] (-)	
3 年次			/		/		- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	
4 年次	/						/		/		- [-] (-)	- [-] (-)	
計			- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)					141 [-] (-)	275 [0] (-)	

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和2年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
令和4年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
令和5年度	141 人	5 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	5 人	0 人	経済的理由(1人)、授業料未納による除籍(1人)、その他(学内他学部へ転学部)3人
令和6年度	275 人	4 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	0 人	0 人	
			令和6年度	4 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(2人)、進路再考(2人)
令和7年度	427 人	0 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	0 人	0 人	
			令和6年度	0 人	0 人	
			令和7年度	0 人	0 人	
合計		9 人		9 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
 - 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
 - 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「修学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例) ・修学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{5}{146} = \boxed{3.42} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{4}{279} = \boxed{1.43} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{427} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<農林海洋科学部 農林資源科学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	初年次(導入)科目	大学基礎論	1前	2			19	11	6	2		28
		学問基礎論	1後	2			19	11	6	2		28
		課題探求実践セミナー(フィールドサイエンス実習)	1前	2			19	11	6	2		28
		数理・データサイエンス・AI科目	1前・後		2				1			16
		英会話 I	1前	1								1
		英会話 II	1後	1								1
		大学英語入門 I	1前	1								1
		大学英語入門 II	1後	1								1
	小計(8科目)	-		10	2	0	19	11	6	2		45
	外国語科目	国際英語	1前・後		2							3
初修外国語、日本語		1前・後		2				1			9	
小計(2科目)		-		0	4	0			1		9	
教養科目	人文分野科目	1前・後		2				1			8	
	社会分野科目	1前・後		2				1			5	
	生命・医療分野科目	1前・後		2							6	
	自然分野科目	1前・後		2				1			12	
	キャリア形成支援分野科目	1前・後		2				1			5	
小計(5科目)	-		0	10	0		1	2			34	

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員以外(助手)		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通教育科目	導入科目群	大学での学びかた科目	大学基礎論	1前	○	2			20	9	6	3		26
			学問基礎論	1後	○	2			20	9	6	4		26
			課題探求実践セミナー(フィールドサイエンス実習)	1通	○	2			21	10	6	4		27
			小計(3科目)			6			21	10	6	4		27
			数理・データサイエンス・AI科目	1前・後	○	2			1					15
	小計(1科目)			2			1					15		
	国際コミュニケーション	基軸英語	1前・後			2								1
		国際英語	1後				2							3
		初修外国語、日本語	1前				2			1				8
		小計(3科目)				2	4			1				12
教養科目群	生きる力を育む科目	生活	1前・後			2							3	
		医療・健康・スポーツ	1前・後			2							6	
		キャリア形成	1前・後			2			1				5	
		芸術	1前・後			2							3	
	小計(4科目)				8			1				16		
	視野を広げる科目	人文・社会科学系領域	1前・後			2			1	1				7
		自然科学系領域	1前・後			2			2					5
		複合領域	1前・後			2			1					6
小計(3科目)					6			3	1				18	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部専門科目	学部共通科目	基盤科目	生物学概論	1前	2		4	3					
			化学概論	1後	2		4	2					1
			地球科学概論	2前	2								3
			物理学概論	2前	2		2		1				
			物理学基礎実験	2前	1								2
			地学基礎実験	2前	1								3
			生物学基礎実験	2前	1		3	1	1				
			基礎化学実験	2前	2								2
			化学基礎実験	2後	1		9	3					1
			小計(9科目)	—	0	14	0	16	6	2			
学部専門科目	学部共通科目	DS・DX科目	一次産業DX概論	1前	2				1	2		1	
			大学数学入門	1後	2				1	1		1	
			基礎統計学	2前	2		5	3	2	2			
			スマート農業Ⅰ	1後	2		4	5	1			1	
			スマート農業Ⅱ	2前	2		5		1			1	
			小計(5科目)	—	8	2	0	11	7	2	2		3
学部専門科目	学部共通科目	卒論科目	応用DS・DX演習	4前	1		19	11	6	2		1	
			卒業論文演習	4後	1		19	11	6	2		1	
			卒業論文	4通	6		19	11	6	2		1	
			小計(3科目)	—	8	0	0	19	11	6	2		1
フィールド科学コース	DS・DX科目	暖地農学科目	蔬菜園芸学	2前	2		1						
			農業気象学	2前	2		1						
			園芸管理学	2後	2		1						
			果樹園芸学	2後	2			1					
			花卉園芸学	2後	2			1					
			施設生産学概論	2後	2		2	1					
			施設生産システム学	3前	2			1					
			植物育種学	2後	2				1				
			食料生産プロセス学	3後	2		1						
			動物生理学	3前	2					1			
小計(10科目)	—	0	20	0	3	3	1	1					
フィールド科学コース	DS・DX科目	環境保全科目	化学生態学	3前	2		1						
			動物生態学	3前	2		1						
			保全生態学	3前	2			1					
			森林生態・造林学	2前	2		1		1				
			森林資源循環利用学	2前	2		1						
			地域環境デザイン学	3後	3		1	2	1				
			エンジニアリング・マネジメント	3後	2				1				
			森林作業システム学	3後	2		1					1	
小計(8科目)	—	0	17	0	6	3	1	1		1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					基幹教員以外を 除く(助手)		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部専門科目	学部共通科目	基盤科目		生物学概論	1前		2		3	2				1
				化学概論	1後		2		5	2				
				地球科学概論	2前		2							3
				物理学概論	2前		2		2		1			
				物理学基礎実験	2前		1							2
				地学基礎実験	2前		1							3
				生物学基礎実験	2前		1		2	1	1			1
				基礎化学実験	2前		2							2
				化学基礎実験	2後		1		11	2	1			
				小計(9科目)	—		0	14	0	16	4	3		
学部専門科目	学部共通科目	DS・DX科目	○	一次産業DX概論	1前	○	2				1	1	1	
				大学数学入門	1後		2		1		1	1		
			○	基礎統計学	2前	○	2		7	1	1	1		
			○	スマート農業Ⅰ	1後	○	2		1	5			1	
			○	スマート農業Ⅱ	2前	○	2		8	1	1		5	
				AI・データサイエンスの基礎	2後		2			1				
				AI技術の社会・産業への応用	3後		2			1				
	小計(7科目)	—		8	4	0	15	7	1	2		4		
学部専門科目	学部共通科目	卒論科目	○	応用DS・DX演習(未開講)	4前	○	1		21	11	6	4		
			○	卒業論文演習(未開講)	4後	○	1		21	11	6	4		
			○	卒業論文(未開講)	4通	○	6		21	11	6	4		
				小計(3科目)	—		8	0	0	21	11	6	4	
学科共通科目	DS・DX科目	暖地農学科目		蔬菜園芸学	2前		2			1				
				農業気象学	2前		2		1					
				園芸管理学	2後		2						1	
				果樹園芸学	2後		2			1				
				花卉園芸学	2後		2			1				
				施設生産学概論	2後		2		1	1				
				施設生産システム学	3前		2			1				
				植物育種学	2後		2				1			
				食料生産プロセス学	3後		2		1					
				動物生理学	3前		2					1		
	小計(10科目)	—		0	20	0	2	4	1	1		1		
学科共通科目	DS・DX科目	環境保全科目		化学生態学	3前		2		1					
				動物生態学	3前		2		1					
				保全生態学	3前		2						1	
				森林生態・造林学	2前		2						1	
				森林資源循環利用学	2前		2		1					
				地域環境デザイン学	3後		3		2	1				
				エンジニアリング・マネジメント	3後		2				1			
				森林作業システム学	3後		2		1				1	
	小計(8科目)	—		0	17	0	6	1	1		3			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	農芸化学科目	土壌学	2前	2		1						
		植物資源科学	2前	2		1						
		植物栄養学	2後	2		1						
		植物生育環境学	3前	2			1					
		土壌環境科学	3前	2		1						
		食品化学	2前	2		1						
		農産物利用学	2後	2		1						
		食品分析学	3前	2		1						
	小計(8科目)	—	0	16	0	5	1					
	AIプログラミング科目	データサイエンスの微分・積分	2前		2		1		1			
		データサイエンスの線形代数	2後		2		1					
		農工情報共創学	2後		2						1	
		農科のためのAIプログラミング	3前		2		2		1			
		小計(4科目)	—	0	8	0	2		1			1
	発展科目	地理空間情報学・演習	3前		3				1			
		植物防疫オミクス解析学	3前		2				1			
		IoP総論	3後		1		1					
		動物生体情報学	3後		2					1		
		森林情報モニタリング論	3後		2					1		
	小計(5科目)	—	0	10	0	1		2	2			
	共通科目	暖地農学概論	2前		2		3	4	1	1		
		植物工場	3前		2		1	1				
		現代応用生物科学	3後		1		1					
		小計(3科目)	—	0	5	0	4	4	1	1		
	経営・マーケティング科目	農業経営革新論	3前		2							1
		農企業マーケティング論	3前		2							1
		知的財産概論	3前		2							1
		地域農業最適化論	3後		2							1
フードビジネス制度論		3後		2							1	
小計(5科目)	—	0	10	0						2		
キャリア形成科目	インターンシップ(技術・技能)	2通		1		2						
	インターンシップ(実践力)	2通		1		2						
	キャリア形成論	3後	1			1					1	
	小計(3科目)	—	1	2	0	2					1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員以外を(助手)除く
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	農芸化学科目	土壌学	2前		2		1					
		植物資源科学	2前		2		1					
		植物栄養学	2後		2		1					
		植物生育環境学	3前		2			1				
		土壌環境科学	3前		2		1					
		食品化学	2前		2		1					
		農産物利用学	2後		2		1					
		食品分析学	3前		2		1					
	小計(8科目)	—	0	16	0	6						
	AIプログラミング科目	データサイエンスの微分・積分	2前		2		1					
		データサイエンスの線形代数	2後		2		1					
		農工情報共創学	2後		2		1					
		農科のためのAIプログラミング	3前		2		2					
		小計(4科目)	—	0	8	0	2					
	発展科目	地理空間情報学・演習	3前		3					1		
		植物防疫オミクス解析学	3前		2					1		
		IoP総論	3後		1		4	1				1
		動物生体情報学	3後		2						1	
		森林情報モニタリング論	3後		2						1	
	小計(5科目)	—	0	10	0	4	1	2	2		1	
	共通科目	暖地農学概論	2前		2		1	4	1	1		
		植物工場	3前		2		1	1				
		現代応用生物科学	3後		1		1					
		小計(3科目)	—	0	5	0	3	4	1	1		
	経営・マーケティング科目	農業経営革新論	3前		2							1
		農企業マーケティング論	3前		2					1		
		知的財産概論	3前		2		2					
		地域農業最適化論	3後		2							1
フードビジネス制度論		3後		2						1		
小計(5科目)	—	0	14	0	2		1	1		1		
キャリア形成科目	インターンシップ(技術・技能)	2通		1		3	1	1			1	
	インターンシップ(実践力)	2通		1		3	1	1			1	
	キャリア形成論	3後	1			1		1				
	小計(3科目)	—	1	4	0	5	1	1			1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
フィールド科学コース	共通科目	暖地農学基礎実習	2前	2		4	4	2	1		
		環境保全基礎実習	2前	2		6	4	3	1		
		中山間地域実習	2通	2			1				
		自然環境学	2前	2		6	3				
		外国書講読Ⅰ	3前	1		10	8	5	2		
		外国書講読Ⅱ	3後	1		10	8	5	2		
		フィールド科学演習	3後	1		8	4	2	1		
		フィールド科学実習	3後	1		2	4	3	1		
	小計(8科目)	—	0	12	0	10	8	5	2		
	暖地農学科目	植物遺伝学	2前	2				1			
		農政学	2前	2			1	1			
熱帯農学概論		2前	2		5	2	3			1	
動物生産学概論		2後	2			1					
作物学		2後	2		1						
農業経営学		2後	2				1				
暖地フィールド科学実習Ⅰ		2後	2		4	4	2	1			
暖地フィールド科学実習Ⅱ		3前	2		4	4	2	1			
食品流通論		3前	2				1				
家畜管理学		3前	2			1					
環境保全農業論		3後	2		4	4	1	1			
小計(11科目)	—	0	22	0	8	5	2	1		1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の 教員(助手以外を 除く)
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
フィールド科学コース	共通科目	暖地農学基礎実習	2前		2		4	7	3	2		
		環境保全基礎実習	2前		2		6	2	2			
		中山間地域実習	2通		2			1				
		自然環境学	2前		2		5	3				2
		外国書講読Ⅰ	3前		1		10	9	5	2		
		外国書講読Ⅱ	3後		1		10	9	5	3		
		フィールド科学演習	3後		1		7	4	2	1		
		フィールド科学実習	3後		1		3	5	3	2		
	小計(8科目)	—		0	12	0	10	9	5	3		2
	暖地農学科目	植物遺伝学	2前		2				1			
		農政学	2前		2			1	1			
熱帯農学概論		2前		2		4	3	3			2	
動物生産学概論		2後		2			1					
作物学		2後		2		1						
農業経営学		2後		2				1				
暖地フィールド科学実習Ⅰ		2後		2		4	7	3	2			
暖地フィールド科学実習Ⅱ		3前		2		4	7	3	2			
食品流通論		3前		2				1				
家畜管理学		3前		2			1					
環境保全農業論		3後		2		3	6	1	1			
小計(11科目)	—		0	22	0	6	7	4	2		2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
環境保全科目	森林生産技術実習Ⅰ	2通		1		1			1		
	森林マネジメント論	2前		2				1			
	農山村資源利用論	2前		2			1				
	水資源学	2前		2		1	2				
	応用力学・演習Ⅰ	2前		3		1	1	1			
	科学・技術の倫理	2前		2		1	1				
	魚類学概論	2前		2							1
	昆虫学	2後		2		1	1				
	森林マネジメント演習	2後		1				1			
	自然環境学実習	2後		1		3	1		1		
	応用力学・演習Ⅱ	2後		3		1	1	1			
	環境水質学・実験	3前		3			1				
	木質成分の理化学	2後		2		1					
	自然環境学実験	3前		1		3	1		1		
	農薬化学	3前		2		1					
	樹木学実習	3前		2		3	1		1		
	森林土木学	3前		2		1					
	木材利用学実験	3前		2		1		1			
	森林経済学	3前		2					1		
	地域協働インターンシップ	3前		1		1					
	水理学・実験	3前		3			1				
	材料工学・実験	2後		3		1					
	森林保護学	3後		2		1					
	森林環境政策学	3後		2				1			
	測量学・実習	3通		3		1		1			
	森林生産技術実習Ⅱ	3通		1		1			1		
小計(26科目)		—	0	52	0	7	4	3	1		1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の を 除 く の 教 員 （ 助 手 ） 以 外	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
環境保全科目	森林生産技術実習Ⅰ	2通			1						1		1
	森林マネジメント論	2前			2					1			
	農山村資源利用論	2前			2				1				
	水資源学	2前			2			2	1				
	応用力学・演習Ⅰ	2前			3			1	1	1			
	科学・技術の倫理	2前			2			1					
	魚類学概論	2前			2								1
	昆虫学	2後			2			1					1
	森林マネジメント演習	2後			1					1			
	自然環境学実習	2後			1				2		1		2
	応用力学・演習Ⅱ	2後			3			1	1	1			
	環境水質学・実験	3前			3				1				
	木質成分の理化学	2後			2			1					
	自然環境学実験	3前			1				2				2
	農薬化学	3前			2			1					
	樹木学実習	3前			2				2		1		2
	森林土木学	3前			2			1					
	木材利用学実験	3前			2			1					
	森林経済学	3前			2								1
	地域協働インターンシップ	3前			1			1			1		
	水理学・実験	3前			3					1			
	材料工学・実験	2後			3			1					
	森林保護学	3後			2								1
	森林環境政策学	3後			2						1		
	測量学・実習	3通			3			1					1
	森林生産技術実習Ⅱ	3通			1						1		1
小計(26科目)		—		0	52	0	6	2	2	2	1		4

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
農芸化学コース	農芸化学概論	1前		2		9	3	1			1
	基礎分析化学	2前		2			1				
	基礎有機化学	2前		2		1					
	生物化学	2前		2			1				
	植物感染病学	2前		2		1					
	農芸化学基礎実験Ⅰ	2後		2		3	1				
	農芸化学基礎実験Ⅱ	2後		2		4		1			
	農芸化学基礎実験Ⅲ	3前		2		1	1				
	農芸化学基礎実験Ⅳ	3前		2		1	1				1
	基礎外書講読Ⅰ	2後		1		9	3	1			1
	基礎外書講読Ⅱ	3前		1		9	3	1			1
	農芸化学応用実験Ⅰ	3後		1		9	3	1			1
	農芸化学応用実験Ⅱ	4前		1		9	3	1			1
	微生物学入門	2前		2							1
	動物生産・繁殖学	2前		2		1					
	無機化学	2前		2		1					
	植物細菌学	2後		2		1					
	動物発生工学	2後		2		1					
	食品衛生学	3前		2			1				
	植物微生物相互作用論	3前		2		1					
	土壌微生物生態学	3後		2		1					
	生物環境分析学	4前		2		1					
	有機化学	2後		2		1					
	応用微生物学	2後		2			1				
	代謝生化学	2後		2			1				
	栄養化学	3前		2		1					
	構造解析化学	3前		2		1					
	微生物遺伝子工学	3前		2							1
	生物有機化学	3前		2							1
	水産物利用学	3前		2							1
	生体高分子化学	3後		2		1					
	専門外書講読Ⅰ	3後		1		9	3	1			1
	専門外書講読Ⅱ	4前		1		9	3	1			1
小計(33科目)	—		0	60	0	9	3	1		4	
農山漁村地域連携教育プログラム	農山漁村地域実習Ⅰ	2通			1		1	2			
	農山漁村地域実習Ⅱ	2通			1		1	2			
	農山漁村地域実習Ⅲ	2通			2		1	2			
	農山漁村地域実習Ⅳ	2通			2		1	2			
	農山漁村地域社会論	2前			1		1	2			
	小計(5科目)	—		0	0	7		1	2		
合計(161科目)	—		27	266	7	19	11	6	2	88	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の教員(助手以外を除外)
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
農芸化学コース	農芸化学概論	1前			2		11	2	1	1		
	基礎分析化学	2前			2		1					
	基礎有機化学	2前			2		1					
	生物化学	2前			2			1				
	植物感染病学	2前			2		1					
	農芸化学基礎実験Ⅰ	2後			2		4					
	農芸化学基礎実験Ⅱ	2後			2		4		1			
	農芸化学基礎実験Ⅲ	3前			2		1	1				
	農芸化学基礎実験Ⅳ	3前			2		2	1				
	基礎外書講読Ⅰ	2後			1		11	2	1	1		
	基礎外書講読Ⅱ	3前			1		11	2	1	1		
	農芸化学応用実験Ⅰ	3後			1		11	2	1	1		
	農芸化学応用実験Ⅱ(未開講)	4前			1		11	2	1	1		
	微生物学入門	2前			2							1
	動物生産・繁殖学	2前			2		1					
	無機化学	2前			2		1					
	植物細菌学	2後			2		1					
	動物発生工学	2後			2		1					
	食品衛生学	3前			2		1					
	植物微生物相互作用論	3前			2		1					
	土壌微生物生態学	3後			2		1					
	生物環境分析学(未開講)	4前			2		1					
	有機化学	2後			2		1					
	応用微生物学	2後			2		1					
	代謝生化学	2後			2			1				
	栄養化学	3前			2		1					
	構造解析化学	3前			2		1					
	微生物遺伝子工学	3前			2			1				
	生物有機化学	3前			2							1
	水産物利用学	3前			2							1
	生体高分子化学	3後			2		1					
	専門外書講読Ⅰ	3後			1		11	2	1	1		
	専門外書講読Ⅱ(未開講)	4前			1		11	2	1	1		
小計(33科目)	—			0	60	0	11	2	1	1	2	
農山漁村地域連携教育プログラム	農山漁村地域実習Ⅰ	2通				2		1	2	1		
	農山漁村地域実習Ⅱ	2通				2		1	2	1		
	農山漁村地域実習Ⅲ	2通				1		1	2	1		
	農山漁村地域実習Ⅳ	2通				1		1	2	1		
	農山漁村地域社会論	2前				1		1	2	1		
	小計(5科目)	—			0	0	7		1	2	1	
合計(162科目)	—			27	278	7	21	11	6	4	89	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
卒業要件及び履修方法											
<p>【卒業要件】 共通教育科目38単位(うち初年次科目10単位は必修)、学部共通科目、学科共通科目及びコース別専門科目から86単位以上を修得し、合計124単位以上修得すること。</p> <p>【履修方法】 共通教育科目(38単位) ○初年次科目 14単位 「大学基礎論」「学問基礎論」「課題探求実践セミナー(フィールドサイエンス実習)」(各2単位)の3科目と「大学英語入門Ⅰ」「大学英語入門Ⅱ」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」(各1単位)の4科目が必修 「数理・データサイエンス・AI科目」の授業題目から4単位選択必修 ○外国語科目 4単位 ○教養科目 20単位(うち自然科学分野科目の授業題目から6単位選択必修)</p> <p>専門科目(86単位) ○学部共通科目 <必修科目>(16単位) ・DS・DX科目(8単位) 「一次産業DX概論」「基礎統計学」「スマート農業Ⅰ」「スマート農業Ⅱ」 ・卒論科目(8単位) 「応用DS・DX演習」「卒業論文演習」「卒業論文」</p> <p>○学科共通科目(3単位) <必修科目>(1単位) 「キャリア形成論」 <選択必修科目>(2単位) 経営・マーケティング科目群より2単位以上を修得</p> <p>そのほか、コースごとに次のコース専門科目が必修または選択必修 ○フィールド科学コース <必修科目>(8単位) ・学部共通科目(2単位) 「生物学概論」 ・学科共通科目 共通科目(2単位) 「暖地農学概論」 ・フィールド科学コース科目(4単位) 「自然環境学」「外国書講読Ⅰ」「外国書講読Ⅱ」</p> <p><選択必修科目>(2単位) ・学部共通科目 「化学概論」「物理学概論」どちらか1つ選択</p> <p><選択科目>(57単位) フィールド科学コース科目「暖地農学分野」と「環境保全分野」から分野を1つ選択し以下のとおり修得する。 「暖地農学分野」 ・「暖地農学基礎実習」「暖地フィールド科学実習Ⅰ」を修得 ・学科共通科目「DS・DX科目 環境保全科目」及び「DS・DX科目 農芸化学科目」から5科目(10単位)以上を修得 ・学科共通科目「DS・DX科目 暖地農学科目」及び「DS・DX科目 発展科目」並びにフィールド科学コース科目「暖地農学科目」から28単位以上を修得 「環境保全分野」 ・「環境保全基礎実習」を修得 ・学科共通科目「DS・DX科目 暖地農学科目」及び「DS・DX科目 農芸化学科目」から5科目(10単位)を修得 ・学科共通科目「DS・DX科目 環境保全科目」及び「DS・DX科目 発展科目」並びにフィールド科学コース科目「環境保全科目」から実験・実習・演習科目5単位以上(講義と実験・実習・演習が一体化している科目を含む)を含む28単位以上を修得</p> <p>○農芸化学コース <必修科目>(28単位) ・学科共通科目(4単位) 「土壌学」「食品化学」 ・農芸化学コース科目(24単位) 「農芸化学概論」「基礎分析化学」「基礎有機化学」「生物化学」「植物感染病学」 「農芸化学基礎実験Ⅰ」「農芸化学基礎実験Ⅱ」「農芸化学基礎実験Ⅲ」 「農芸化学基礎実験Ⅳ」「基礎外書講読Ⅰ」「基礎外書講読Ⅱ」「専門外書講読Ⅰ」 「専門外書講読Ⅱ」「農芸化学応用実験Ⅰ」「農芸化学応用実験Ⅱ」</p> <p><選択科目>(39単位) 学科共通科目DS・DX科目について、暖地農学分野、環境保全分野より5科目10単位以上を修得</p> <p>要総修得単位数124単位 (履修科目の登録の上限:各学期22単位)</p>											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員(助手以外を除く)
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
卒業要件及び履修方法												
<p>【卒業要件】 共通教育科目38単位(うち導入科目群14単位は必修)、学部共通科目、学科共通科目及びコース別専門科目から86単位以上を修得し、合計124単位以上修得すること。</p> <p>【履修方法】 共通教育科目(38単位) ○導入科目群 18単位 「大学基礎論」「学問基礎論」「課題探求実践セミナー(フィールドサイエンス実習)」(各2単位)が必修 「基軸英語」の授業題目から4単位必修 「数理・データサイエンス・AI科目」の授業題目から4単位必修 「国際英語」「初修外国語、日本語」の授業題目から 4単位選択必修 ○教養科目 20単位(うち自然科学系科目の授業題目から6単位選択必修)</p> <p>専門科目(86単位) ○学部共通科目 <必修科目>(16単位) ・DS・DX科目(8単位) 「一次産業DX概論」「基礎統計学」「スマート農業Ⅰ」「スマート農業Ⅱ」 ・卒論科目(8単位) 「応用DS・DX演習」「卒業論文演習」「卒業論文」</p> <p>○学科共通科目(3単位) <必修科目>(1単位) 「キャリア形成論」 <選択必修科目>(2単位) 経営・マーケティング科目群より2単位以上を修得</p> <p>そのほか、コースごとに次のコース専門科目が必修または選択必修 ○フィールド科学コース <必修科目>(8単位) ・学部共通科目(2単位) 「生物学概論」 ・学科共通科目 共通科目(2単位) 「暖地農学概論」 ・フィールド科学コース科目(4単位) 「自然環境学」「外国書講読Ⅰ」「外国書講読Ⅱ」</p> <p><選択必修科目>(2単位) ・学部共通科目 「化学概論」「物理学概論」どちらか1つ選択</p> <p><選択科目>(57単位) フィールド科学コース科目「暖地農学分野」と「環境保全分野」から分野を1つ選択し以下のとおり修得する。 「暖地農学分野」 ・「暖地農学基礎実習」「暖地フィールド科学実習Ⅰ」を修得 ・学科共通科目「DS・DX科目 環境保全科目」及び「DS・DX科目 農芸化学科目」から5科目(10単位)以上を修得 ・学科共通科目「DS・DX科目 暖地農学科目」及び「DS・DX科目 発展科目」並びにフィールド科学コース科目「暖地農学科目」から28単位以上を修得 「環境保全分野」 ・「環境保全基礎実習」を修得 ・学科共通科目「DS・DX科目 暖地農学科目」及び「DS・DX科目 農芸化学科目」から5科目(10単位)を修得 ・学科共通科目「DS・DX科目 環境保全科目」及び「DS・DX科目 発展科目」並びにフィールド科学コース科目「環境保全科目」から実験・実習・演習科目5単位以上(講義と実験・実習・演習が一体化している科目を含む)を含む28単位以上を修得</p> <p>○農芸化学コース <必修科目>(28単位) ・学科共通科目(4単位) 「土壌学」「食品化学」 ・農芸化学コース科目(24単位) 「農芸化学概論」「基礎分析化学」「基礎有機化学」「生物化学」「植物感染病学」 「農芸化学基礎実験Ⅰ」「農芸化学基礎実験Ⅱ」「農芸化学基礎実験Ⅲ」 「農芸化学基礎実験Ⅳ」「基礎外書講読Ⅰ」「基礎外書講読Ⅱ」「専門外書講読Ⅰ」 「専門外書講読Ⅱ」「農芸化学応用実験Ⅰ」「農芸化学応用実験Ⅱ」</p> <p><選択科目>(39単位) 学科共通科目DS・DX科目について、暖地農学分野、環境保全分野より5科目10単位以上を修得</p> <p>要総修得単位数124単位 (履修科目の登録の上限:各学期22単位)</p>												

【令和6年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通教育科目	初年次（導入）科目	大学基礎論	1前	2			18	12	6	3		28	
		学問基礎論	1後	2			18	12	6	3		28	
		課題探求実践セミナー（フィールドサイエンス実習）	1通	2			18	12	6	3		31	
		英会話 I	1前	1								1	
		英会話 II	1後	1								1	
		大学英語入門 I	1前	1								1	
		大学英語入門 II	1後	1								1	
		数理・データサイエンス・AI科目	1前・後		2			1				16	
	小計(8科目)	—	10	2	0	19	11	6	2		45		
	外国語科目	国際英語	1前・後		2							3	
		初修外国語、日本語	1前・後		2				1			9	
		小計(2科目)	—	0	4	0			1			9	
	教養科目	人文分野科目	1前・後		2				1			8	
		社会分野科目	1前・後		2				1			5	
		生命・医療分野科目	1前・後		2							6	
		自然分野科目	1前・後		2				1			12	
		キャリア形成支援分野科目	1前・後		2			1				5	
	小計(5科目)	—	0	10	0		1	2			34		
	学部専門科目	学部共通科目	生物学概論	1前		2		4	3				
			化学概論	1後		2		4	2				1
			地球科学概論	2前		2							4
物理学概論			2前		2		2		1				
物理学基礎実験			2前		1							2	
地学基礎実験			2前		1							3	
生物学基礎実験			2前		1		2	2	1				
基礎化学実験			2前		2							2	
化学基礎実験			2後		1		9	3	1			1	
小計(9科目)		—	0	14	0	15	6	3			9		
D・S・DX科目		一次産業DX概論	1前		2			1	1	1		1	
		大学数学入門	1後		2				1	1		1	
		基礎統計学	2前		2		5	3	2	2			
		スマート農業 I	1後		2		4	5	1			3	
		スマート農業 II	2前		2		5		1			1	
		AI・データサイエンスの基礎	2後		2			1					
小計(6科目)		—	8	4	0	11	8	2	1		4		
卒論科目		応用DS・DX演習(未開講)	4前		1		18	11	6	2		1	
		卒業論文演習(未開講)	4後		1		18	11	6	2		1	
		卒業論文(未開講)	4通		6		18	11	6	2		1	
		小計(3科目)	—	8	0	0	18	11	6	2		1	

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通教育科目	初年次（導入）科目	大学基礎論	1前	2			19	11	6	2		28	
		学問基礎論	1後	2			19	11	6	2		28	
		課題探求実践セミナー（フィールドサイエンス実習）	1通	2			19	11	6	2		28	
		英会話 I	1前	1								1	
		英会話 II	1後	1								1	
		大学英語入門 I	1前	1								1	
		大学英語入門 II	1後	1								1	
		数理・データサイエンス・AI科目	1前・後		2			1				16	
	小計(8科目)	—	10	2	0	19	11	6	2		45		
	外国語科目	国際英語	1前・後		2							3	
		初修外国語、日本語	1前・後		2				1			9	
		小計(2科目)	—	0	4	0			1			9	
	教養科目	人文分野科目	1前・後		2				1			8	
		社会分野科目	1前・後		2				1			5	
		生命・医療分野科目	1前・後		2							6	
		自然分野科目	1前・後		2				1			12	
		キャリア形成支援分野科目	1前・後		2			1				5	
	小計(5科目)	—	0	10	0		1	2			34		
	学部専門科目	学部共通科目	生物学概論	1前		2		4	3				
			化学概論	1後		2		4	2				1
			地球科学概論	2前		2							3
物理学概論			2前		2		2		1				
物理学基礎実験			2前		1							2	
地学基礎実験			2前		1							3	
生物学基礎実験			2前		1		3	1	1				
基礎化学実験			2前		2							2	
化学基礎実験			2後		1		9	3				1	
小計(9科目)		—	0	14	0	16	6	2			8		
D・S・DX科目		一次産業DX概論	1前		2				1	2		1	
		大学数学入門	1後		2				1	1		1	
		基礎統計学	2前		2		5	3	2	2			
		スマート農業 I	1後		2		4	5	1			3	
		スマート農業 II	2前		2		5		1			1	
		小計(5科目)	—	8	2	0	11	7	2	2		4	
卒論科目		応用DS・DX演習	4前		1		19	11	6	2		1	
		卒業論文演習	4後		1		19	11	6	2		1	
		卒業論文	4通		6		19	11	6	2		1	
		小計(3科目)	—	8	0	0	19	11	6	2		1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
フィールド科学コース	D・S・D・X科目 暖地農学科目	蔬菜園芸学	2前	2							1
		農業気象学	2前	2		1					
		園芸管理学	2後	2							1
		果樹園芸学	2後	2			1				
		花卉園芸学	2後	2			1				
		施設生産学概論	2後	2		2	1				
		施設生産システム学(未開講)	3前	2			1				
		植物育種学	2後	2				1			
		食料生産プロセス学(未開講)	3後	2		1					
		動物生理学(未開講)	3前	2					1		
	小計(10科目)	—	0	20	0	2	3	1	1		1
	環境保全科目	化学生態学(未開講)	3前		2		1				
		動物生態学(未開講)	3前		2		1				
		保全生態学(未開講)	3前		2			1			
		森林生態・造林学	2前		2		1		1		
		森林資源循環利用学	2前		2		1				
		地域環境デザイン学(未開講)	3後		3		1	2	1		
		エンvironment・マネジメント(未開講)	3後		2			1			
		森林作業システム学(未開講)	3後		2		1				1
	小計(8科目)	—	0	17	0	6	3	1	1		1
	農芸化学科目	土壌学	2前		2		1				
		植物資源科学	2前		2		1				
		植物栄養学	2後		2		1				
		植物生育環境学(未開講)	3前		2			1			
		土壌環境科学(未開講)	3前		2		1				
		食品化学	2前		2		1				
		農産物利用学	2後		2		1				
		食品分析学(未開講)	3前		2		1				
	小計(8科目)	—	0	16	0	5	1				
	AIプログラミング科目	データサイエンスの微分・積分	2前		2		1		1		
		データサイエンスの線形代数	2後		2		1				
		農工情報共創学	2後		2						1
		農工情報共創学 農工情報共創学(未開講)	3前		2		2		1		
小計(4科目)	—	0	8	0	2		1			1	
発展科目	地理空間情報学・演習(未開講)	3前		3				1			
	植物防疫オミクス解析学(未開講)	3前		2				1			
	IoT総論(未開講)	3後		1		1					
	動物生体情報学(未開講)	3後		2					1		
	森林情報モニタリング論(未開講)	3後		2					1		
小計(5科目)	—	0	10	0	1		2	2			
共通科目	暖地農学概論	2前		2		1	4	1	1		
	植物工場(未開講)	3前		2		1	1				
	現代応用生物科学(未開講)	3後		1		1					
	小計(3科目)	—	0	5	0	3	4	1	1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
フィールド科学コース	D・S・D・X科目 暖地農学科目	蔬菜園芸学	2前	2		1					
		農業気象学	2前	2		1					
		園芸管理学	2後	2		1					
		果樹園芸学	2後	2			1				
		花卉園芸学	2後	2			1				
		施設生産学概論	2後	2		2	1				
		施設生産システム学(未開講)	3前	2			1				
		植物育種学	2後	2				1			
		食料生産プロセス学(未開講)	3後	2		1					
		動物生理学(未開講)	3前	2					1		
	小計(10科目)	—	0	20	0	3	3	1	1		
	環境保全科目	化学生態学(未開講)	3前		2		1				
		動物生態学(未開講)	3前		2		1				
		保全生態学(未開講)	3前		2			1			
		森林生態・造林学	2前		2		1			1	
		森林資源循環利用学	2前		2		1				
		地域環境デザイン学(未開講)	3後		3		1	2	1		
		エンvironment・マネジメント(未開講)	3後		2			1			
		森林作業システム学(未開講)	3後		2		1				1
	小計(8科目)	—	0	17	0	6	3	1	1		1
	農芸化学科目	土壌学	2前		2		1				
		植物資源科学	2前		2		1				
		植物栄養学	2後		2		1				
		植物生育環境学(未開講)	3前		2			1			
		土壌環境科学(未開講)	3前		2		1				
		食品化学	2前		2		1				
		農産物利用学	2後		2		1				
		食品分析学(未開講)	3前		2		1				
	小計(8科目)	—	0	16	0	5	1				
	AIプログラミング科目	データサイエンスの微分・積分	2前		2		1		1		
		データサイエンスの線形代数	2後		2		1				
		農工情報共創学	2後		2						1
		農工情報共創学 農工情報共創学(未開講)	3前		2		2		1		
小計(4科目)	—	0	8	0	2		1			1	
発展科目	地理空間情報学・演習(未開講)	3前		3				1			
	植物防疫オミクス解析学(未開講)	3前		2				1			
	IoT総論(未開講)	3後		1		1					
	動物生体情報学(未開講)	3後		2					1		
	森林情報モニタリング論(未開講)	3後		2					1		
小計(5科目)	—	0	10	0	1		2	2			
共通科目	暖地農学概論	2前		2		3	4	1	1		
	植物工場(未開講)	3前		2		1	1				
	現代応用生物科学(未開講)	3後		1		1					
	小計(3科目)	—	0	5	0	4	4	1	1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
経営・マーケティング科目	農業経営革新論(未開講)	3前		2								1	
	農企業マーケティング論(未開講)	3前		2								1	
	知的財産概論(未開講)	3前		2								1	
	地域農業最適化論(未開講)	3後		2								1	
	フードビジネス制度論(未開講)	3後		2								1	
	小計(5科目)	—	0	10	0							2	
	キャリア形成科目	インターンシップ(技術・技能)	2通		1		2						
		インターンシップ(実践力)	2通		1		2						
		キャリア形成論(未開講)	3後	1			1						1
		小計(3科目)	—	1	2	0	2	2	3				2
	フィールド科学コース	共通科目	暖地農学基礎実習	2前		2		3	4	2	2		2
環境保全基礎実習			2前		2		6	5	3	1			
中山間地域実習			2通		2			1					
自然環境学			2前		2		6	4					
外国書講読Ⅰ(未開講)			3前		1		9	8	5	2			
外国書講読Ⅱ(未開講)			3後		1		9	8	5	2			
フィールド科学演習(未開講)			3後		1		8	4	2	1			
フィールド科学実習(未開講)			3後		1		1	4	3	1			
小計(8科目)		—	0	12	0	9	9	5	3			2	
暖地農学科目		植物遺伝学	2前		2				1				
	農政学	2前		2			1	1					
	熱帯農学概論	2前		2		5	2	3				1	
	動物生産学概論	2後		2			1						
	作物学(未開講)	2後		2		1							
	農業経営学	2後		2				1					
	暖地フィールド科学実習Ⅰ	2後		2		3	4	2	2			2	
	暖地フィールド科学実習Ⅱ(未開講)	3前		2		3	4	2	1				
	食品流通論(未開講)	3前		2				1					
	家畜管理学(未開講)	3前		2			1						
	環境保全農業論(未開講)	3後		2		3	4	1	1				
小計(11科目)	—	0	22	0	7	5	2	2			3		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
経営・マーケティング科目	農業経営革新論(未開講)	3前		2								1	
	農企業マーケティング論(未開講)	3前		2								1	
	知的財産概論(未開講)	3前		2								1	
	地域農業最適化論(未開講)	3後		2								1	
	フードビジネス制度論(未開講)	3後		2								1	
	小計(5科目)	—	0	10	0							2	
	キャリア形成科目	インターンシップ(技術・技能)	2通		1		2						
		インターンシップ(実践力)	2通		1		2						
		キャリア形成論(未開講)	3後	1			1						1
		小計(3科目)	—	1	2	0	2						1
	フィールド科学コース	共通科目	暖地農学基礎実習	2前		2		4	4	2	1		
環境保全基礎実習			2前		2		6	4	3	1			
中山間地域実習			2通		2			1					
自然環境学			2前		2		6	3					
外国書講読Ⅰ(未開講)			3前		1		10	8	5	2			
外国書講読Ⅱ(未開講)			3後		1		10	8	5	2			
フィールド科学演習(未開講)			3後		1		8	4	2	1			
フィールド科学実習(未開講)			3後		1		2	4	3	1			
小計(8科目)		—	0	12	0	10	8	5	2				
暖地農学科目		植物遺伝学	2前		2				1				
	農政学	2前		2			1	1					
	熱帯農学概論	2前		2		5	2	3				1	
	動物生産学概論	2後		2			1						
	作物学(未開講)	2後		2		1							
	農業経営学	2後		2				1					
	暖地フィールド科学実習Ⅰ	2後		2		3	4	2	2			2	
	暖地フィールド科学実習Ⅱ(未開講)	3前		2		3	4	2	1				
	食品流通論(未開講)	3前		2				1					
	家畜管理学(未開講)	3前		2			1						
	環境保全農業論(未開講)	3後		2		3	4	1	1				
小計(11科目)	—	0	22	0	8	5	2	1			1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
環境保全科目	森林生産技術実習Ⅰ	2通		1		1			1			
	森林マネジメント論	2前		2				1				
	農山村資源利用論	2前		2			1					
	水資源学	2前		2		1	2					
	応用力学・演習Ⅰ	2前		3		1	1	1				
	科学・技術の倫理	2前		2		1	1					
	魚類学概論	2前		2								1
	昆虫学	2後		2		1	1					
	森林マネジメント演習	2後		1				1				
	自然環境学実習	2後		1		3	1		1			
	応用力学・演習Ⅱ	2後		3		1	1	1				
	環境水質学・実験 (未開講)	3前		3			1					
	木質成分の理化学	2後		2		1						
	自然環境学実験 (未開講)	3前		1		3	1		1			
	農薬化学(未開講)	3前		2		1						
	樹木学実習(未開講)	3前		2		3	1		1			
	森林土木学(未開講)	3前		2		1						
	木材利用学実験 (未開講)	3前		2		1		1				
	森林経済学(未開講)	3前		2				1				
	地域協働インターンシップ(未開講)	3前		1		1						
	水理学・実験(未開講)	3前		3			1					
	材料工学・実験	2後		3		1						
	森林保護学(未開講)	3後		2		1						
	森林環境政策学 (未開講)	3後		2				1				
	測量学・実習(未開講)	3通		3		1		1				
	森林生産技術実習Ⅱ(未開講)	3通		1		1			1			
小計(26科目)		—	0	52	0	7	4	3	1		1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
環境保全科目	森林生産技術実習Ⅰ	2通		1		1			1			
	森林マネジメント論	2前		2				1				
	農山村資源利用論	2前		2			1					
	水資源学	2前		2		1	2					
	応用力学・演習Ⅰ	2前		3		1	1	1				
	科学・技術の倫理	2前		2		1	1					
	魚類学概論	2前		2								1
	昆虫学	2後		2		1	1					
	森林マネジメント演習	2後		1				1				
	自然環境学実習	2後		1		3	1		1			
	応用力学・演習Ⅱ	2後		3		1	1	1				
	環境水質学・実験 (未開講)	3前		3			1					
	木質成分の理化学	2後		2		1						
	自然環境学実験 (未開講)	3前		1		3	1		1			
	農薬化学(未開講)	3前		2		1						
	樹木学実習(未開講)	3前		2		3	1		1			
	森林土木学(未開講)	3前		2		1						
	木材利用学実験 (未開講)	3前		2		1		1				
	森林経済学(未開講)	3前		2				1				
	地域協働インターンシップ(未開講)	3前		1		1						
	水理学・実験(未開講)	3前		3			1					
	材料工学・実験	2後		3		1						
	森林保護学(未開講)	3後		2		1						
	森林環境政策学 (未開講)	3後		2				1				
	測量学・実習(未開講)	3通		3		1		1				
	森林生産技術実習Ⅱ(未開講)	3通		1		1			1			
小計(26科目)		—	0	52	0	7	4	3	1		1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
農芸化学コース	農芸化学概論	1前		2		9	3	1			1
	基礎分析化学	2前		2			1				
	基礎有機化学	2前		2		1					
	生物化学	2前		2			1				
	植物感染病学	2前		2		1					
	農芸化学基礎実験 I	2後		2		3	1				
	農芸化学基礎実験 II	2後		2		4		1			
	農芸化学基礎実験 III (未開講)	3前		2		1	1				
	農芸化学基礎実験 IV (未開講)	3前		2		1	1				1
	基礎外書講読 I	2後		1		9	3	1			1
	基礎外書講読 II (未開講)	3前		1		9	3	1			1
	農芸化学応用実験 I (未開講)	3後		1		9	3	1			1
	農芸化学応用実験 II	4前		1		9	3	1			1
	微生物学入門	2前		2							1
	動物生産・繁殖学	2前		2		1					
	無機化学	2前		2		1					
	植物細菌学	2後		2		1					
	動物発生工学	2後		2		1					
	食品衛生学(未開講)	3前		2			1				
	植物微生物相互作用論(未開講)	3前		2		1					
	土壌微生物生態学(未開講)	3後		2		1					
	生物環境分析学	4前		2		1					
	有機化学	2後		2		1					
	応用微生物学	2後		2			1				
	代謝生化学	2後		2			1				
	栄養化学(未開講)	3前		2		1					
	構造解析化学(未開講)	3前		2		1					
	微生物遺伝子工学(未開講)	3前		2							1
	生物有機化学(未開講)	3前		2							1
	水産物利用学(未開講)	3前		2							1
	生体高分子化学(未開講)	3後		2		1					
	専門外書講読 I (未開講)	3後		1		9	3	1			1
	専門外書講読 II	4前		1		9	3	1			1
小計(33科目)	—		0	60	0	9	3	1		4	
農山漁村地域連携教育プログラム	農山漁村地域実習 I	2通			2	1	2	1			
	農山漁村地域実習 II	2通			2	1	2	1			
	農山漁村地域実習 III	2通			1	1	2	1			
	農山漁村地域実習 IV	2通			1	1	2	1			
	農山漁村地域社会論	2前			1	1	2	1			
	小計(5科目)	—		0	0	7	1	2	1		
合計(161科目)	—		27	268	7	18	12	6	3	90	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
農芸化学コース	農芸化学概論	1前		2		9	3	1			1
	基礎分析化学	2前		2			1				
	基礎有機化学	2前		2		1					
	生物化学	2前		2			1				
	植物感染病学	2前		2		1					
	農芸化学基礎実験 I	2後		2		3	1				
	農芸化学基礎実験 II	2後		2		4		1			
	農芸化学基礎実験 III (未開講)	3前		2		1	1				
	農芸化学基礎実験 IV (未開講)	3前		2		1	1				1
	基礎外書講読 I	2後		1		9	3	1			1
	基礎外書講読 II (未開講)	3前		1		9	3	1			1
	農芸化学応用実験 I (未開講)	3後		1		9	3	1			1
	農芸化学応用実験 II	4前		1		9	3	1			1
	微生物学入門	2前		2							1
	動物生産・繁殖学	2前		2		1					
	無機化学	2前		2		1					
	植物細菌学	2後		2		1					
	動物発生工学	2後		2		1					
	食品衛生学(未開講)	3前		2			1				
	植物微生物相互作用論(未開講)	3前		2		1					
	土壌微生物生態学(未開講)	3後		2		1					
	生物環境分析学	4前		2		1					
	有機化学	2後		2		1					
	応用微生物学	2後		2			1				
	代謝生化学	2後		2			1				
	栄養化学(未開講)	3前		2		1					
	構造解析化学(未開講)	3前		2		1					
	微生物遺伝子工学(未開講)	3前		2							1
	生物有機化学(未開講)	3前		2							1
	水産物利用学(未開講)	3前		2							1
	生体高分子化学(未開講)	3後		2		1					
	専門外書講読 I (未開講)	3後		1		9	3	1			1
	専門外書講読 II	4前		1		9	3	1			1
小計(33科目)	—		0	60	0	9	3	1		4	
農山漁村地域連携教育プログラム	農山漁村地域実習 I	2通			1	1	2				
	農山漁村地域実習 II	2通			1	1	2				
	農山漁村地域実習 III	2通			2	1	2				
	農山漁村地域実習 IV	2通			2	1	2				
	農山漁村地域社会論	2前			1	1	2				
	小計(5科目)	—		0	0	7	1	2			
合計(161科目)	—		27	266	7	19	11	6	2	89	

卒業要件及び履修方法

【卒業要件】
 共通教育科目38単位(うち初年次科目10単位は必修)、学部共通科目、学科共通科目及びコース別専門科目から86単位以上を修得し、合計124単位以上修得すること。

【履修方法】
 共通教育科目(38単位)
 ○初年次科目 14単位
 「大学基礎論」「学問基礎論」「課題探求実践セミナー(フィールドサイエンス実習)」(各2単位)の3科目と「大学英語入門Ⅰ」「大学英語入門Ⅱ」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」(各1単位)の4科目が必修
 「数理・データサイエンス・AI科目」の授業題目から4単位選択必修
 ○外国語科目 4単位
 ○教養科目 20単位(うち自然科学分野科目の授業題目から6単位選択必修)

専門科目(86単位)
 ○学部共通科目
 <必修科目>(16単位)
 ・DS・DX科目(8単位)
 「一次産業DX概論」「基礎統計学」「スマート農業Ⅰ」「スマート農業Ⅱ」
 ・卒論科目(8単位)
 「応用DS・DX演習」「卒業論文演習」「卒業論文」

○学科共通科目(3単位)
 <必修科目>(1単位)
 「キャリア形成論」
 <選択必修科目>(2単位)
 経営・マーケティング科目群より2単位以上を修得

そのほか、コースごとに次のコース専門科目が必修または選択必修

○フィールド科学コース
 <必修科目>(8単位)
 ・学部共通科目(2単位)
 「生物学概論」
 ・学科共通科目 共通科目(2単位)
 「暖地農学概論」
 ・フィールド科学コース科目(4単位)
 「自然環境学」「外国書講読Ⅰ」「外国書講読Ⅱ」

<選択必修科目>(2単位)
 ・学部共通科目
 「化学概論」「物理学概論」どちらか1つ選択

<選択科目>(57単位)
 フィールド科学コース科目「暖地農学分野」と「環境保全分野」から分野を1つ選択し以下のとおり修得する。
 「暖地農学分野」
 ・「暖地農学基礎実習」「暖地フィールド科学実習Ⅰ」を修得
 ・学科共通科目「DS・DX科目 環境保全科目」及び「DS・DX科目 農芸化学科目」から5科目(10単位)以上を修得
 ・学科共通科目「DS・DX科目 暖地農学科目」及び「DS・DX科目 発展科目」並びにフィールド科学コース科目「暖地農学科目」から28単位以上を修得
 「環境保全分野」
 ・「環境保全基礎実習」を修得
 ・学科共通科目「DS・DX科目 暖地農学科目」及び「DS・DX科目 農芸化学科目」から5科目(10単位)を修得
 ・学科共通科目「DS・DX科目 環境保全科目」及び「DS・DX科目 発展科目」並びにフィールド科学コース科目「環境保全科目」から実験・実習・演習科目5単位以上(講義と実験・実習・演習が一体化している科目を含む)を含む28単位以上を修得

○農芸化学コース
 <必修科目>(28単位)
 ・学科共通科目(4単位)
 「土壌学」「食品化学」
 ・農芸化学コース科目(24単位)
 「農芸化学概論」「基礎分析化学」「基礎有機化学」「生物化学」「植物感染病学」
 「農芸化学基礎実験Ⅰ」「農芸化学基礎実験Ⅱ」「農芸化学基礎実験Ⅲ」
 「農芸化学基礎実験Ⅳ」「基礎外書講読Ⅰ」「基礎外書講読Ⅱ」「専門外書講読Ⅰ」
 「専門外書講読Ⅱ」「農芸化学応用実験Ⅰ」「農芸化学応用実験Ⅱ」

<選択科目>(39単位)
 学科共通科目DS・DX科目について、暖地農学分野、環境保全分野より5科目10単位以上を修得

要総修得単位数124単位
 (履修科目の登録の上限:各学期22単位)

卒業要件及び履修方法

【卒業要件】
 共通教育科目38単位(うち初年次科目10単位は必修)、学部共通科目、学科共通科目及びコース別専門科目から86単位以上を修得し、合計124単位以上修得すること。

【履修方法】
 共通教育科目(38単位)
 ○初年次科目 14単位
 「大学基礎論」「学問基礎論」「課題探求実践セミナー(フィールドサイエンス実習)」(各2単位)の3科目と「大学英語入門Ⅰ」「大学英語入門Ⅱ」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」(各1単位)の4科目が必修
 「数理・データサイエンス・AI科目」の授業題目から4単位選択必修
 ○外国語科目 4単位
 ○教養科目 20単位(うち自然科学分野科目の授業題目から6単位選択必修)

専門科目(86単位)
 ○学部共通科目
 <必修科目>(16単位)
 ・DS・DX科目(8単位)
 「一次産業DX概論」「基礎統計学」「スマート農業Ⅰ」「スマート農業Ⅱ」
 ・卒論科目(8単位)
 「応用DS・DX演習」「卒業論文演習」「卒業論文」

○学科共通科目(3単位)
 <必修科目>(1単位)
 「キャリア形成論」
 <選択必修科目>(2単位)
 経営・マーケティング科目群より2単位以上を修得

そのほか、コースごとに次のコース専門科目が必修または選択必修

○フィールド科学コース
 <必修科目>(8単位)
 ・学部共通科目(2単位)
 「生物学概論」
 ・学科共通科目 共通科目(2単位)
 「暖地農学概論」
 ・フィールド科学コース科目(4単位)
 「自然環境学」「外国書講読Ⅰ」「外国書講読Ⅱ」

<選択必修科目>(2単位)
 ・学部共通科目
 「化学概論」「物理学概論」どちらか1つ選択

<選択科目>(57単位)
 フィールド科学コース科目「暖地農学分野」と「環境保全分野」から分野を1つ選択し以下のとおり修得する。
 「暖地農学分野」
 ・「暖地農学基礎実習」「暖地フィールド科学実習Ⅰ」を修得
 ・学科共通科目「DS・DX科目 環境保全科目」及び「DS・DX科目 農芸化学科目」から5科目(10単位)以上を修得
 ・学科共通科目「DS・DX科目 暖地農学科目」及び「DS・DX科目 発展科目」並びにフィールド科学コース科目「暖地農学科目」から28単位以上を修得
 「環境保全分野」
 ・「環境保全基礎実習」を修得
 ・学科共通科目「DS・DX科目 暖地農学科目」及び「DS・DX科目 農芸化学科目」から5科目(10単位)を修得
 ・学科共通科目「DS・DX科目 環境保全科目」及び「DS・DX科目 発展科目」並びにフィールド科学コース科目「環境保全科目」から実験・実習・演習科目5単位以上(講義と実験・実習・演習が一体化している科目を含む)を含む28単位以上を修得

○農芸化学コース
 <必修科目>(28単位)
 ・学科共通科目(4単位)
 「土壌学」「食品化学」
 ・農芸化学コース科目(24単位)
 「農芸化学概論」「基礎分析化学」「基礎有機化学」「生物化学」「植物感染病学」
 「農芸化学基礎実験Ⅰ」「農芸化学基礎実験Ⅱ」「農芸化学基礎実験Ⅲ」
 「農芸化学基礎実験Ⅳ」「基礎外書講読Ⅰ」「基礎外書講読Ⅱ」「専門外書講読Ⅰ」
 「専門外書講読Ⅱ」「農芸化学応用実験Ⅰ」「農芸化学応用実験Ⅱ」

<選択科目>(39単位)
 学科共通科目DS・DX科目について、暖地農学分野、環境保全分野より5科目10単位以上を修得

要総修得単位数124単位
 (履修科目の登録の上限:各学期22単位)

(注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以前については、改正前様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・ 「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。
- ・ 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」としてください。
- ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て(基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)以外の教員(助手を除く)(改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼任教員)が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員(助手を除く)」欄は「兼任・兼担」としてください。その上で、各年度については、「基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)」数は、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、「基幹教員以外の教員(助手を除く)(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員(助手を除く)」)」数は、認可時又は届出時の「兼任・兼担」数との比較において変更となっている箇所を**太字の赤字**としてください。
(専任教員から基幹教員に変更したことをもって太字の赤字とする必要はありません。)
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・ 不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
- ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には【※】、「臨地実務実習」による授業科目には【臨】、「連携実務演習」による授業科目には【連】を授業科目の名称の右側に記入してください。
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。
その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に(新)又は(旧)と追記してください。
(例:記載順)【認可時又は届出時】→【令和7年度】(新)→【令和6年度】(新)→【令和5年度】→【令和4年度】→【令和7年度】(旧)→【令和6年度】(旧)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和5年度】

- ・「課題探求実践セミナー（フィールドサイエンス実習）」の開講期間を前期から通年に変更（自身の所属に関わらず、フィールド、農芸化学、海洋の3分野全ての分野を受講し、体験学習、実験等を通じて農林海洋科学についての関心・意欲を喚起する。）
- ・「スマート農業Ⅰ」の担当教員を2名追加し、担当体制の強化を図る。

【令和6年度】

- ・西村安代（専・教授）が、転出したことに伴い、担当科目17科目中、引き続き兼任講師として担当する2科目「野菜園芸学」「園芸管理学」以外の15科目について教授を1減じている。「生物学基礎実験」については、他の専任教員（准教授）を1人追加し対応。後任の専任教員については補充手続き中で、年度内に着任予定。
- ・原政之（専・准教授）採用に伴い、担当科目6科目（新規科目「AI・データサイエンスの基礎」含む。）に准教授1を追加。
- ・小田昌希（専・助教）採用に伴い、担当科目10科目に助教1を追加。
- ・科目充実のため、新規科目として「AI・データサイエンスの基礎」を追加。
- ・「課題探求実践セミナー（フィールドサイエンス実習）」の内容充実のため、兼任教員を3人追加。
- ・「地球科学概論」の内容充実のため、兼任教員を1人追加。
- ・「化学基礎実験」の内容充実のため、助教を1人追加。
- ・「一次産業DX概論」の内容見直しに伴い、担当体制を変更（准教授1増、助教1減）。
- ・「暖地農学概論」の内容見直しに伴い、担当体制を変更（教授1減）。
- ・「暖地農学基礎実習Ⅰ」の内容充実のため、兼任教員を2人追加。
- ・「暖地フィールド科学実習Ⅰ」の内容充実のため、兼任教員を2人追加。

【令和7年度】

- ・伊藤岳（基・准教授）を採用。担当科目について、准教授1を増している。（西村安代教授後任）
- ・郡七海（基・助教）の退職、後任として 坂野新太（専・助教）を採用。
- ・大塚祐季（基・助教）を採用。担当科目15科目について、助教を1増している。
- ・脇谷祐子（基・講師）を採用。担当科目15科目について、講師を1増している。
- ・守口海（基・講師）の退職に伴い、その他講師に変更。引き続き担当する科目は、講師を1減じ、その他を1増している。後任の基幹教員については補充手続き中で、年度内に着任予定。
- ・市榮智明（基・教授）の退職に伴い、その他講師に変更。引き続き担当する科目は、教授を1減じ、その他を1増している。後任の基幹教員については補充手続き中で、年度内に着任予定。
- ・鈴木紀之（基・准教授）の転出に伴い、その他講師に変更。引き続き担当する科目は、准教授を1減じ、その他を1増している。後任の基幹教員については補充手続き中で、年度内に着任予定。
- ・山田和彦（その他・准教授）の退職に伴い、担当科目について、その他を1減じている。後任の基幹教員については補充手続き中で、年度内に着任予定。
- ・井原賢（基・准教授）、村松久司（基・准教授）、森塚直樹（基・准教授）の昇任により担当科目について准教授を1減じ、教授を1増している。

- (注)・ 2(1)-① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準（令和4年10月1日施行）の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合（例：「専任教員 教授1」から「基幹教員 教授1」に変更）や、兼任・兼任教員から基幹教員以外の教員に変更した場合（例：「兼任教員1」から「基幹教員以外の教員1」に変更）については、記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
15 科目	141 科目	5 科目	161 科目	13 科目 [△2]	144 科目 [3]	5 科目 [0]	162 科目 [1]	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
						該当なし

- (注)・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	英会話Ⅰ	1	1前・後	一般	必修	全学的な共通教育科目の再編のため。「英会話Ⅰ」の代替措置として「基軸英語」を設けている。
2	英会話Ⅱ	1	1前・後	一般	必修	全学的な共通教育科目の再編のため。「英会話Ⅱ」の代替措置として「基軸英語」を設けている。
3	大学英語入門Ⅰ	1	1前・後	一般	必修	全学的な共通教育科目の再編のため。「大学英語入門Ⅰ」の代替措置として「基軸英語」を設けている。
4	大学英語入門Ⅱ	1	1前・後	一般	必修	全学的な共通教育科目の再編のため。「大学英語入門Ⅱ」の代替措置として「基軸英語」を設けている。
5	人文分野科目	2	1前・後	一般	選択	全学的な共通教育科目の再編のため。「人文分野科目」の代替措置として「芸術科目」、「人文・社会科学領域科目」、「複合領域科目」を設けている。
6	社会分野科目	2	1前・後	一般	選択	全学的な共通教育科目の再編のため。「社会分野科目」の代替措置として「生活科目」、「人文・社会科学領域科目」、「複合領域科目」を設けている。
7	生命・医療分野科目	2	1前・後	一般	選択	全学的な共通教育科目の再編のため。「生命・医療分野科目」の代替措置として「医療・健康・スポーツ科目」、「複合領域科目」を設けている。
8	自然分野科目	2	1前・後	一般	選択	全学的な共通教育科目の再編のため。「自然分野科目」の代替措置として「自然科学系領域科目」、「複合領域科目」を設けている。
9	キャリア形成支援分野科目	2	1前・後	一般	選択	全学的な共通教育科目の再編のため。「キャリア形成支援分野科目」の代替措置として「キャリア形成科目」を設けている。

- (注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

全学の共通教育のカリキュラム見直しを実施したことに伴い、科目区分の変更及び配置科目の変更を実施した。変更の前後において、代替措置として、同一分野の科目や関連領域科目の新設も行っているため、教育の質の確保はできている。
 学生には履修案内・教務情報システム等において、開講科目を周知している。

- (注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{9}{161} = \boxed{5.59} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	517,485㎡	0㎡	0㎡	517,485㎡			
	そ の 他	1,573,787㎡	0㎡	0㎡	1,573,787㎡			
	合 計	2,091,272㎡	0㎡	0㎡	2,091,272㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	建物面積変更による減 (5)		
		130,323㎡ (130,323 ㎡)	0㎡ (0 ㎡)	0㎡ (0 ㎡)	130,323㎡ (130,323㎡)			
(3) 教室・教員研究室		教 室	711室	教員研究室	505室	大学全体		
(4) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書		学術雑誌		機械・器具 点	標本 点	
		〔うち外国書〕 冊	電子図書 〔うち外国書〕	〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕			
	農林海洋科学部 農林資源科学科	711,633 [190,381] (711,633 [190,381])	6,988 [5,398] (6,988 [5,398])	34,280 [20,166] (34,280 [20,166])	11,781 [11,781] (11,781 [11,781])	4,888 (4,888)	0 (0)	学部単位での特定不能なため、大学全体の数 教育の充実のため、機 械・器具増 (5)
	計	711,633 [190,381] (711,633 [190,381])	6,988 [5,398] (6,988 [5,398])	34,280 [20,166] (34,280 [20,166])	11,781 [11,781] (11,781 [11,781])	4,888 (4,888)	0 (0)	
(5) スポーツ施設等		スポーツ施設		講堂	厚生補導施設			
		4,794㎡		0㎡	5,529㎡			
(6) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次 千円	第2年次 千円	第3年次 千円	第4年次 千円	第5年次 千円	第6年次 千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要							

- (注)・設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)又は(その1の3)に準じて作成してください。
 (複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・「(4)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(6)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・校舎等建物の計画の変更(校舎の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・高等専門学校については「(3)教室・教員研究室」欄の「教員研究室」は記載不要です。
 - ・国立大学については「(6)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	高知大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考		
人文社会科学部	-	人	年次 3年次 2	人	1110	-	-	-	平成28	高知県高知市穂町二丁目5番1号				
人文社会科学科	4	275	3年次 2	1110	学士(文学) 学士(学術) 学士(経済学)	1.11	1.04	-	平成28	同上	令和5年度入学生より3年次編入学定員変更(10-8) 令和7年度入学生より3年次編入学定員変更(8-2)			
人文学部	-	-	-	-	-	-	-	-	平成16	同上	令和28年度入学生より学生募集停止			
人間文化学科	4	-	-	-	学士(文学)	-	-	-	平成16	同上				
教育学部	-	130	-	520	-	-	-	-	平成16	同上				
学校教育教員養成課程	4	130	-	520	学士(教育)	1.07	1.05	-	平成16	同上				
理工学部	-	240	3年次 20	990	-	-	-	-	平成29	同上				
数学物理学科	4	55	3年次 2	224	学士(理学)	1.11	1.04	-	平成29	同上				
情報科学科	4	30	3年次 12	134	学士(理工学)	1.11	1.04	-	平成29	同上	令和7年度入学生より3年次編入学定員変更(2-12)			
生物科学科	4	45	3年次 2	184	学士(理学)	1.14	1.04	-	平成29	同上				
化学生命理工学科	4	70	3年次 2	284	学士(理工学)	1.08	1.01	-	平成29	同上				
地球環境防災学科	4	40	3年次 2	164	学士(理工学)	1.13	1.03	-	平成29	同上				
医学部	-	169	2年次 3年次 5	936	-	-	-	-	平成16	高知県南国市岡豊町小蓮				
医学科	6	109	2年次 5	684	学士(医学)	1.02	1.00	-	平成16	同上	令和7年度より入学定員変更(95-109)			
看護学科	4	60	3年次 2	252	学士(看護学)	1.00	0.99	-	平成16	同上	令和7年度入学生より3年次編入学定員変更(10-2)			
農林海洋科学部	-	-	-	-	-	-	-	令和7	令和5	高知県南国市物部乙200				
農林資源科学科	4	140	3年次 2	414	学士(農学)	1.03	1.03	令和7	令和5	同上	令和7年度より入学定員変更(135-140)			
海洋資源科学科	4	65	-	260	学士(海洋科学)	1.01	1.01	-	令和5	同上				
農林海洋科学部	-	-	-	-	-	-	-	-	平成28	同上	令和5年度入学生より学生募集停止			
農林資源環境科学科	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	-	平成28	同上				
農芸化学科	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	-	平成28	同上				
海洋資源科学科	4	-	-	-	学士(海洋科学)	-	-	-	平成28	同上				
地域協働学部	-	60	-	240	-	-	-	-	平成27	高知県高知市穂町二丁目5番1号				
地域協働学科	4	60	-	240	学士(地域協働学)	1.07	1.03	-	平成27	同上				
大学全体	-	1079	2年次5 3年次26	4405	-	-	-	-	-	-				

- (注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあつては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）
- なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
- ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「－」とした上で、「非表示」設定としてください。
 - ・学部・学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
 - ・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の**学科**については、**必ず太字にしてください**。当該設定は、**学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません**。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
 - ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。
詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 該当無し </div>	

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおり記載してください。
【令和6年度報告書から記載内容に変更がある場合】
令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。
【令和6年度報告書から記載内容に変更がない場合】
令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）（7）」と記載してください。
【令和7年度から新たに調査対象となった学科等又は令和6年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<農林海洋科学部 農林資源科学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;">該当無し</div>	

(注)・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>農林海洋科学部設置準備委員会、農林海洋科学部設置準備委員会学務専門委員会、農林海洋科学部教授会、農林海洋科学部学部委員会、農林海洋科学部入学及び卒業に関する審議委員会（「高知大学農林海洋科学部教授会規則、高知大学農林海洋科学部教授会運営に関する細則」）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>定例で毎月1回開催（8月除く）</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>学生の入学及び卒業に関する事項、教育課程の編成及び授業に関する事項、教育活動に係る質保証に関する事項等</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none">・ 2024年度入試分析・ ハラスメント防止研修会・ 新任教員研修プログラム等・ 授業公開週間による授業参観 <p>b 実施方法</p> <p>教授会前にFD研修会を実施した。授業公開週間（2024/10/24～2024/12/19）を設けて実施した。新任教員が複数のFD研修を選択して受講した。9科目を対象として第2学期に授業評価アンケートを実施した。（令和7年度は第1学期に実施予定）</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>各種研修会では平均して約70名が参加した。新任教員研修プログラムは2名の新任教員が全学のFD研修も含め複数回受講した。授業参観では5科目の対象授業に対して教職員6名が参加した。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>パフォーマンス評価やリフレクション面談の研修を受け、学生評価や面談結果をeポートフォリオに入力した。</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>5週目・15週目授業評価アンケート 9科目を対象に第1学期に実施した。</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <p>学生には改善点等フィードバックし、当該授業の15週目に再度アンケートを実施した。改善点・フィードバック方法など学務委員会において報告した。</p>

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

(5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。併せて分かるよう加筆の上、提出してください。)

該当無し

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

c 委員会の審議事項等

d その他

② 審議状況

a 審議した内容

記入例)

- ・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
- ・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
設置の趣旨・目的を達成するよう、計画通りに実施している。今後更に教育・研究の水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期
・令和7年11月に公表予定

b 公表方法
・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画
・機関別認証評価については、令和3年に評価機関（大学改革支援・学位授与機構）の評価を受審。
次回は、令和10年度までに受審予定。

(注)・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和7年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

対象校No.

注4

学校コード F139110110504

注3

設置年度

令和

5年度

事前相談

計画の区分： 学部の設置

注1

注2

高知大学

農林海洋科学部 海洋資源科学科

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書
(改正後大学設置基準適用)

国立大学法人高知大学

令和7年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 法人企画課

職名・氏名

電話番号

(夜間)

e-mail

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合：「〇〇大学」

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

4 対象校No.については、「【別紙】令和7年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

農林海洋科学部

<海洋資源科学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	20
4. 既設大学等の状況	21
5. 教育研究実施組織の状況	23
6. 附帯事項等に対する履行状況等	47
7. その他全般的事項	49

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人高知大学

(2) 大学名

高知大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒783-8502

高知県南国市物部乙200

(〒780-8520 高知県高知市曙町二丁目5番1号)

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
学長	(サクライ カツシ) 櫻井克年 (平成30年4月)	(ウケダ ヒロユキ) 受田浩之 (令和6年4月)	櫻井克年学長の任期満了のため(6)
学部長	(エダシゲ ケイスケ) 枝重圭祐 (令和5年4月)		
学科長等	(ナガサキ ケイゾウ) 長崎慶三 (令和5年4月)	(ヨリタカ ヒロユキ) 寄高博行 (令和6年4月)	長崎慶三学科長の任期満了のため(6)

(注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を

()書きで記入してください。

(例) 令和6年度に報告する内容 → (6)

令和7年度に報告する内容 → (7)

・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。

・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・様式は、令和2年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和7年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「留学」の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
農林海洋科学部 海洋資源科学科 学士(海洋科学)	農学関係 理学関係	4年	65人	2年次 3年次 4年次 人 人 人	260人	-	

- (注) 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）又は（その2の2））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。）

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		春季入学以外の 学期区分について	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	65 () []	人 () []	65 () []	人 () []	65 () []	人 () []	-			
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	208 () []	() []	192 () []	() []	() []	267 () []	-			
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	135 () []	() []	125 () []	() []	() []	180 () []	-	1.01倍	1.01倍	
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	72 () []	() []	71 () []	() []	() []	71 () []	-			
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	67 () []	() []	67 () []	() []	() []	64 () []	-			
入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	-	-	1.03	-	1.01	-	0.98	-				

- (注) 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
 - ・()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなど、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・転入学生は記入しないでください。
 - ・[]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
 - ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳（予定を含む）を記載してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。）
 - ・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
 - ・「(5) - ② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	67 [-] (-)	- [-] (-)	67 [1] (-)	- [-] (-)	64 [-] (-)	- [-] (-)	
2年次	/		- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	67 [-] (-)	- [-] (-)	67 [1] (-)	- [-] (-)	
3年次			/		/		- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	67 [-] (-)	- [-] (-)
4年次	/						/		/		- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)
計			- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)					67 [-] (-)	134 [1] (-)	198 [1] (-)

- (注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和2年度	0人	0人	令和2年度	0人	0人	
令和3年度	0人	0人	令和2年度	0人	0人	
			令和3年度	0人	0人	
令和4年度	0人	0人	令和2年度	0人	0人	
			令和3年度	0人	0人	
			令和4年度	0人	0人	
令和5年度	67人	0人	令和2年度	0人	0人	
			令和3年度	0人	0人	
			令和4年度	0人	0人	
			令和5年度	0人	0人	
令和6年度	134人	0人	令和2年度	0人	0人	
			令和3年度	0人	0人	
			令和4年度	0人	0人	
			令和5年度	0人	0人	
			令和6年度	0人	0人	
令和7年度	198人	0人	令和2年度	0人	0人	
			令和3年度	0人	0人	
			令和4年度	0人	0人	
			令和5年度	0人	0人	
			令和6年度	0人	0人	
			令和7年度	0人	0人	
合計		0人		0人	0人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「修学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例) ・修学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{67} = \boxed{0} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{134} = \boxed{0} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{198} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<農林海洋科学部 海洋資源科学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	初年次(導入)科目	大学基礎論	1前	2			14	9	2	2		39
		学問基礎論	1後	2			14	9	2	2		39
		課題探求実践セミナー(フィールドサイエンス実習)	1前	2			14	9	2	2		39
		数理・データサイエンス・AI科目	1前・後		2				1			16
		英会話 I	1前	1								1
		英会話 II	1後	1								1
		大学英語入門 I	1前	1								1
		大学英語入門 II	1後	1								1
		小計(8科目)	—		10	2	0	14	9	2	2	
	外国語科目	国際英語	1前・後			2						3
		初修外国語、日本語	1前・後			2						10
		小計(2科目)	—		0	4	0					10
	教養科目	人文分野科目	1前・後			2						9
		社会分野科目	1前・後			2						6
生命・医療分野科目		1前・後			2			1			5	
自然分野科目		1前・後			2				1		12	
キャリア形成支援分野科目		1前・後			2						6	
小計(5科目)	—		0	10	0		1	1			35	
学部専門科目	基盤科目	生物学概論	1前		2							7
		化学概論	1後		2		1					
		地球科学概論	2前		2			1				2
		基礎化学実験	2前		2		2					
		物理学概論	2前		2							3
		物理学基礎実験	1前		1		1	1				
		地学基礎実験	2前		1			1				2
		生物学基礎実験	2前		1							5
		化学基礎実験	1後		1		1		1			
	小計(9科目)	—		0	14	0	4	2	1			14
	DS・DX科目	一次産業DX概論	1前		2						1	3
		大学数学入門	1後		2							3
		基礎統計学	2前		2					1		
		スマート農業 I	1後		2							11
スマート農業 II		2前		2		1					6	
小計(5科目)	—		4	6	0	1			1		20	
卒論科目	応用DS・DX演習	4前		1		14	9	2	2		1	
	卒業論文演習	4後		1		14	9	2	2		1	
	卒業論文	4通		6		14	9	2	2		1	
	小計(3科目)	—		8	0	0	14	9	2	2		1

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					兼任・兼任	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	導入科目群	大学基礎論	1前	○	2			17	7	3	1		38
		学問基礎論	1後	○	2			17	7	3	1		38
		課題探求実践セミナー(フィールドサイエンス実習)	1通	○	2			17	7	3	1		41
		小計(3科目)			6			17	7	3	1		41
		数理・データサイエンス・AI科目	1前・後	○	2					1			15
	小計(1科目)			2					1			15	
	国際コミュニケーション科目	基軸英語	1前・後	○	2								1
		国際英語	1後			2							3
		初修外国語、日本語	1前			2							9
		小計(3科目)			2	4							9
	教養科目群	生活	1前・後			2							3
		医療・健康・スポーツ	1前・後			2			1				5
		キャリア形成	1前・後			2							6
		芸術	1前・後			2							3
小計(4科目)				8				1				16	
視野を広げる科目	人文・社会科学系領域	1前・後			2							9	
	自然科学系領域	1前・後			2			1				6	
	複合領域	1前・後			2							7	
小計(3科目)			6				1				21		
学部専門科目	基盤科目	生物学概論	1前		2							6	
		化学概論	1後		2		1						
		地球科学概論	2前		2			2	1				
		基礎化学実験	2前		2		2						
		物理学概論	2前		2							3	
		物理学基礎実験	1前		1		1	1					
		地学基礎実験	2前		1			2	1				
		生物学基礎実験	2前		1							5	
		化学基礎実験	1後		1		1		1				
	小計(9科目)	—		0	14	0	4	4	1			12	
	DS・DX科目	一次産業DX概論	1前	○	2						1		2
		大学数学入門	1後		2								2
		基礎統計学	2前	○	2					1			
		スマート農業 I	1後		2				1				11
スマート農業 II		2前		2		2						13	
AI・データサイエンスの基礎		2後		2								1	
AI技術の社会・産業への応用		2後		2								1	
小計(7科目)	—		4	8	0	2	1	1			22		
卒論科目	応用DS・DX演習(未開講)	4前	○	1		17	7	3	2				
	卒業論文演習(未開講)	4後	○	1		17	7	3	2				
	卒業論文(未開講)	4通	○	6		17	7	3	2				
小計(3科目)	—		8	0	0	17	7	3	2				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学科共通科目	基盤科目	分析化学概論	2前	2	1								
		微生物学概論	2前	2	1								
		科学英語 I	2後	1	5	4	1						
		小計(3科目)	—	1	4	0	7	4	1				
	応用科目	土壌学	2前	2								1	
		水産生物化学	2前	2	1								
		水産化学	2後	2	1								
		科学コミュニケーション論 I	3前	1	1								
		科学コミュニケーション論 II	3後	1	1								
		科学英語コミュニケーション	3前	1			1						
		科学英語 II	3前	1	9	2	1					2	
		統計データ解析	3後	2			1						
	小計(8科目)	—	1	11	0	11	3	2	0	0	3		
	総合的 海洋管理 (I・C・O・M) 教育プログラム科目	基盤科目 (D・S・D・X)	海洋科学概論	1前	2		6	6					1
			海洋化学概論	1後	2	1							
			水産学概論	2前	2	3							
			海洋ケミカルバイオロジー	2後	2	1							
		小計(4科目)	—	2	6	0	9	6					
		基盤科目	沿岸域防災学	1後	2								
			海洋基礎生態学	2前	2	1							
			魚類学概論	2前	2	1							
水質学			2前	2		1							
海洋物理学概論			2後	2	1								
小計(5科目)	—	0	10	0	3	1				1			
応用科目 (D・S・D・X)	海洋生命科学概論	2前	2	4	4	1	1				4		
	海洋情報化学	2後	2	1	1								
	バイオインフォマティクス入門	3前	2		1								
	活性発現機構	3前	2		1								
小計(5科目)	—	0	8	0	5	5	1	1		4			
応用科目	国際・地域栄養食料学	2前	2	2									
	水産生物学	2後	2	2							1		
	合意形成学	2後	2	1									
	海洋管理政策論	3前	2	2									
小計(3科目)	—	0	8	0	6					1			
海洋生物生産学コース	応用科目	魚病学	2前	2		1							
		環境微生物工学	2後	2	1								
		魚類生理学	2後	2	1			1					
		水産増殖学	3前	2	1								
		藻類増殖学	3前	2								1	
		魚類防疫学	3前	2	1								
		水族環境学	3前	2	1								
		魚類栄養飼料学	3前	2	1								
		水産物利用学	3前	2	1								
		水産物品質管理学	3前	2	1								
		水産食品原料学	3後	2	1								
		水産生物学実験	2前	1	1								
		海洋微生物学実験	2後	1	1	1							
		水族環境学実験	2後	1	1	1							
		水産化学実験	2後	1	2								
		水族栄養学実験	3前	1	1			1					
		分子生物学実験	3前	1	1	1							
		海洋観測実習	3前	1	1	1							
		水産製造学実習	3前	1	2								
		水産増殖学実習	3通	1	1							1	
		水族病理学実習	3通	1	1	1							
小計(21科目)	—	0	32	0	7	2		1		1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					兼任・兼担	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科共通科目	基盤科目	分析化学概論	2前		2	1							
		微生物学概論	2前		2	1							
		科学英語 I	2後	1		7	4						
		小計(3科目)	—	1	4	0	9	4					
	応用科目	土壌学	2前		2							1	
		水産生物化学	2前		2	1							
		水産化学	2後		2	1							
		科学コミュニケーション論 I	3前		1	1							
		科学コミュニケーション論 II	3後		1	1							
		科学英語コミュニケーション	3前		1				1				
		科学英語 II	3前	1		9	4	1					
		統計データ解析	3後		2	1							
	小計(8科目)	—	1	11	0	12	4	2			1		
	総合的 海洋管理 (I・C・O・M) 教育プログラム科目	基盤科目 (D・S・D・X)	海洋科学概論	1前	○	2	9	3					1
			海洋化学概論	1後		2	1						
			水産学概論	2前		2	4	1					
			海洋ケミカルバイオロジー	2後		2	1						
		小計(4科目)	—	2	6	0	13	3				1	
		基盤科目	沿岸域防災学	1後		2							2
			海洋基礎生態学	2前		2	1						
			魚類学概論	2前		2	1						
水質学			2前		2	1							
海洋物理学概論			2後		2	1							
小計(5科目)	—	0	10	0	4					2			
応用科目 (D・S・D・X)	海洋生命科学概論	2前		2	6	1	1	1			4		
	海洋情報化学	2後		2	1	1							
	バイオインフォマティクス入門	3前		2	1								
	活性発現機構	3前		2		1							
小計(5科目)	—	0	8	0	7	2	1	1		4			
応用科目	国際・地域栄養食料学	2前		2	2								
	水産生物学	2後		2	2						1		
	合意形成学	2後		2	1								
	海洋管理政策論	3前		2	2								
小計(3科目)	—	0	8	0	6					1			
海洋生物生産学コース	応用科目	魚病学	2前		2		1						
		環境微生物工学	2後		2	1							
		魚類生理学	2後		2	1			1				
		水産増殖学	3前		2	1							
		藻類増殖学	3前		2							1	
		魚類防疫学	3前		2	1							
		水族環境学	3前		2	1							
		魚類栄養飼料学	3前		2	1							
		水産物利用学	3前		2	1							
		水産物品質管理学	3前		2	1							
		水産食品原料学	3後		2	1							
		水産生物学実験	2前		1	1							
		海洋微生物学実験	2後		1	1	1						
		水族環境学実験	2後		1	1	1						
		水産化学実験	2後		1	2							
		水族栄養学実験	3前		1	1			1				
		分子生物学実験	3前		1	1	1						
		海洋観測実習	3前		1	1	2						
		水産製造学実習	3前		1	2							
		水産増殖学実習	3通		1	1						1	
		水族病理学実習	3通		1	1	1						
小計(21科目)	—	0	32	0	8	1	1			1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
海底資源環境学コース	応用科目	資源物理化学	2前	2		1						
		資源分析化学	2後	2		1						
		水圏地球化学	2後	2		1						
		同位体地球化学	2後	2			1					
		資源無機化学	2前	2				1				
		資源物質化学	2後	2					1			
		現場化学計測	3前	2			1					
		地球物質循環学	3前	2			1				1	
		生物化学	2前	2								2
		天然物有機化学Ⅰ	2前	2		1						
		天然物有機化学Ⅱ	2後	2		1						
		海底資源学演習	3前	2		3	2	1				2
		海底資源分析実験	3前	2		3	2	1				2
		資源応用学特論	2後	2								1
		先端科学特論	2後	2								1
		海底資源学特論	2後	2								1
	小計(16科目)	—	0	32	0	4	2	1			8	
	発展科目	流体力学	3後	2		1						
		海洋環境アセスメント化学	3後	2			1					
		応用無機鉱物資源学	3前	2				1				
海底資源学		2後	2							1		
資源地質巡検		3後	1			1				1		
機器分析学		3前	2			1						
生物有機化学		3前	2		1							
情報化学		3後	1		1							
海底地形処理		3前	2		1							
海底資源科学ゼミナール		3後	2		3	2	1				2	
小計(10科目)	—	0	18	0	5	3	1			2		
海洋生命科学コース	応用科目	海洋生物生理・生態学	1後	2		1						
		微生物学入門	2前	2		1						
		生物化学	2前	2							2	
		天然物有機化学Ⅰ	2前	2		1						
		初習海洋生命英語	2前	1		4	5	1	1			
		海洋生命英語ゼミナール	2後	1				1				
		海洋生物・生命科学演習	2後	1		1	2	1	1			
		海洋天然物化学演習	2後	1		1						
		海洋進化生態学	2前	2			1					
		分子細胞生物学	2後	2							2	
		天然物有機化学Ⅱ	2後	2		1						
		海洋生命科学特論Ⅰ	2後	2			1					
		海洋生命科学特論Ⅱ	2後	2					1			
		藻類増殖学	3前	2							1	
		生物有機化学	3前	2		1						
		資源無機化学	4前	2				1				
		機器分析学	3前	2			1					
		資源分析化学	2後	2		1						
		有機構造解析	3前	1						1		
		分子生合成論	3前	1				1				
		微生物学実験	3前	1			1	1				
		有機化学実験Ⅰ	3前	1		1			1			
		有機化学実験Ⅱ	3前	1			1				1	
		分子細胞生物学実験	3前	1			3					
小計(24科目)	—	0	38	0	5	5	2	1		5		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					兼任・兼担
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
海底資源環境学コース	応用科目	資源物理化学	2前	2		1						
		資源分析化学	2後	2		1						
		水圏地球化学	2後	2		1						
		同位体地球化学	2後	2			1					
		資源無機化学	2前	2				1				
		資源物質化学	2後	2					1			
		現場化学計測	3前	2			1					
		地球物質循環学	3前	2			1			1		
		生物化学	2前	2								2
		天然物有機化学Ⅰ	2前	2		1						
		天然物有機化学Ⅱ	2後	2		1						
		海底資源学演習	3前	2		3	4	1				
		海底資源分析実験	3前	2		3	4	1				
		資源応用学特論	2後	2								1
		先端科学特論	2後	2								1
		海底資源学特論	2後	2								1
小計(16科目)	—	0	32	0	4	4	1			5		
発展科目	流体力学	3後	2		1							
	海洋環境アセスメント化学	3後	2			1						
	応用無機鉱物資源学	3前	2				1					
	海底資源学	2後	2						1			
	資源地質巡検	3後	1			1			1			
	機器分析学	3前	2				1					
	生物有機化学	3前	2		1							
	情報化学	3後	1		1							
	海底地形処理	3前	2		1							
	海底資源科学ゼミナール	3後	2		3	4	1					
小計(10科目)	—	0	18	0	5	4	1					
海洋生命科学コース	応用科目	海洋生物生理・生態学	1後	2		1						
		微生物学入門	2前	2		1						
		生物化学	2前	2							2	
		天然物有機化学Ⅰ	2前	2		1						
		初習海洋生命英語	2前	1		4	5	1	1			
		海洋生命英語ゼミナール	2後	1				1				
		海洋生物・生命科学演習	2後	1		1	2	1	1			
		海洋天然物化学演習	2後	1		1						
		海洋進化生態学	2前	2			1					
		分子細胞生物学	2後	2							2	
		天然物有機化学Ⅱ	2後	2		1						
		海洋生命科学特論Ⅰ	2後	2			1					
		海洋生命科学特論Ⅱ	2後	2						1		
		藻類増殖学	3前	2							1	
		生物有機化学	3前	2		1						
		資源無機化学	4前	2				1				
		機器分析学	3前	2			1					
		資源分析化学	2後	2		1						
		有機構造解析	3前	1							1	
		分子生合成論	3前	1				1				
		微生物学実験	3前	1			1	1				
		有機化学実験Ⅰ	3前	1		1			1			
		有機化学実験Ⅱ	3前	1			1				1	
		分子細胞生物学実験	3前	1			3					
小計(24科目)	—	0	38	0	7	3	1	1		5		

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
発展科目	資源物質化学	3後		2				1				
	海底資源分析実験	4前		2		3	2	1			2	
	情報化学	3後		1		1						
	洋書講読	3後		1		4	5	1	1			
	海洋生命科学実験	3後		1		4	5	1	1			
	小計(5科目)	—		0	7	0	7	7	2	1		2
農山漁村地域連携教育プログラム	農山漁村地域実習Ⅰ	2通			1						3	
	農山漁村地域実習Ⅱ	2通			1						3	
	農山漁村地域実習Ⅲ	2通			2						3	
	農山漁村地域実習Ⅳ	2通			2						3	
	農山漁村地域社会論	2前			1						3	
	小計(5科目)	—		0	0	7						3
合計(141科目)			—	26	210	7	14	9	2	2		106

卒業要件及び履修方法

【卒業要件】
共通教育科目38単位(うち初年次科目10単位は必修)、学部共通科目、学科共通科目及びコース別専門科目から86単位以上を修得し、合計124単位以上修得すること。

【履修方法】
共通教育科目(38単位)
○初年次科目 14単位
「大学基礎論」「学問基礎論」「課題探求実践セミナー(フィールドサイエンス実習)」「(各2単位)の3科目と「大学英語入門Ⅰ」「大学英語入門Ⅱ」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」(各1単位)の4科目が必修
「数理・データサイエンス・AI科目」の授業科目から4単位選択必修
○外国語科目 4単位
○教養科目 20単位(うち自然科学分野科目の授業科目から6単位選択必修)

専門科目(86単位)
○学部共通科目(必修科目)
・DS・DX科目(4単位)
「一次産業DX概論」、「基礎統計学」(各2単位)
・卒論科目(8単位)
「応用DS・DX演習」「卒業論文演習」「卒業論文」
○学科共通科目
・共通科目(基盤科目)
1科目(1単位)が学科共通の必修
「科学英語Ⅰ」
・共通科目(応用科目)
1科目(1単位)が学科共通の必修
「科学英語Ⅱ」
・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目(基盤科目(DS・DX))
「海洋科学概論」が学科共通の必修

そのほか、コースごとに次の学部共通科目及び学科共通科目が必修

○海洋生物生産学コース
・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目(基盤科目(DS・DX))「水産学概論」が必修
・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目(基盤科目)「海洋基礎生態学」「魚類学概論」が必修
・共通科目(応用科目)「水産化学」が必修
・「基礎化学実験」「分析化学概論」「微生物学概論」の3科目中2科目選択必修

○海底資源環境学コース
・学部共通基盤科目「化学概論」「地球科学概論」「化学基礎実験」「地学基礎実験」が必修
・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目(基盤科目(DS・DX))「海洋化学概論」が必修

○海洋生命科学コース
・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目「海洋ケミカルバイオロジー」が必修
・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目「海洋生命科学概論」が必修
・共通科目(応用科目)「科学英語コミュニケーション」が必修

そのほか、コースごとに次のコース専門科目が必修

○海洋生物生産学コース
・応用科目「魚病学」「水族環境学」「魚類栄養飼料学」「水産物利用学」が必修
・応用科目 実験科目6科目必修
・応用科目 実習科目4科目中3科目選択必修

○海底資源環境学コース
・応用科目「海底資源学演習」「海底資源分析実験」、発展科目「海底資源科学ゼミナール」が必修
・応用科目のうち以下の科目を選択必修科目とする。
・選択必修科目群A(応用系):「資源物理化学」「資源無機化学」「資源分析化学」「資源物質化学」の4科目から2科目
・選択必修科目群B(環境系):「水圏地球化学」「現場化学計測」の2科目から1科目
・選択必修科目群C(基礎系):「同位体地球化学」「地球物質循環学」の2科目から1科目

○海洋生命科学コース
・応用科目「生物化学」「天然物有機化学Ⅰ」「初習海洋生命英語」「海洋生物・生命科学演習」「海洋天然物化学演習」「微生物学実験」「有機化学実験Ⅰ」「有機化学実験Ⅱ」「分子細胞生物学実験」が必修

要総修得単位数124単位
(履修科目の登録の上限:各学期22単位)

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					兼任・兼担
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
発展科目	資源物質化学	3後			2			1				
	海底資源分析実験	4前			2		3	4	1			
	情報化学	3後			1		1					
	洋書講読	3後			1		6	2	1	1		
	海洋生命科学実験	3後			1		6	2	1	1		
	小計(5科目)	—			0	7	0	9	6	2	1	
農山漁村地域連携教育プログラム	農山漁村地域実習Ⅰ	2通				2					4	
	農山漁村地域実習Ⅱ	2通				2					4	
	農山漁村地域実習Ⅲ	2通				1					4	
	農山漁村地域実習Ⅳ	2通				1					4	
	農山漁村地域社会論	2前					1				4	
	小計(5科目)	—			0	0	7					4
合計(142科目)			—	26	212	7	17	7	3	2		105

卒業要件及び履修方法

【卒業要件】
共通教育科目38単位(うち導入科目群14単位は必修)、学部共通科目、学科共通科目及びコース別専門科目から86単位以上を修得し、合計124単位以上修得すること。

【履修方法】
共通教育科目(38単位)
○導入科目群 18単位
「大学基礎論」「学問基礎論」「課題探求実践セミナー(フィールドサイエンス実習)」が必修
「**基軸英語**」の授業科目から4単位必修
「数理・データサイエンス・AI科目」の授業科目から4単位必修
「**国際英語**」「**初修外国語**」「**日本語**」の授業科目から4単位選択必修
○教養科目 20単位(うち自然科学系科目の授業科目から6単位選択必修)【卒業要件】
共通教育科目38単位(うち初年次科目10単位は必修)、学部共通科目、学科共通科目及びコース別専門科目から86単位以上を修得し、合計124単位以上修得すること。

専門科目(86単位)
○学部共通科目(必修科目)
・DS・DX科目(4単位)
「一次産業DX概論」、「基礎統計学」(各2単位)
・卒論科目(8単位)
「応用DS・DX演習」「卒業論文演習」「卒業論文」
○学科共通科目
・共通科目(基盤科目)
1科目(1単位)が学科共通の必修
「科学英語Ⅰ」
・共通科目(応用科目)
1科目(1単位)が学科共通の必修
「科学英語Ⅱ」
・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目(基盤科目(DS・DX))
「海洋科学概論」が学科共通の必修

そのほか、コースごとに次の学部共通科目及び学科共通科目が必修

○海洋生物生産学コース
・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目(基盤科目(DS・DX))「水産学概論」が必修
・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目(基盤科目)「海洋基礎生態学」「魚類学概論」が必修
・共通科目(応用科目)「水産化学」が必修
・「基礎化学実験」「分析化学概論」「微生物学概論」の3科目中2科目選択必修

○海底資源環境学コース
・学部共通基盤科目「化学概論」「地球科学概論」「化学基礎実験」「地学基礎実験」が必修
・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目(基盤科目(DS・DX))「海洋化学概論」が必修

○海洋生命科学コース
・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目「海洋ケミカルバイオロジー」が必修
・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目「海洋生命科学概論」が必修
・共通科目(応用科目)「科学英語コミュニケーション」が必修

そのほか、コースごとに次のコース専門科目が必修

○海洋生物生産学コース
・応用科目「魚病学」「水族環境学」「魚類栄養飼料学」「水産物利用学」が必修
・応用科目 実験科目6科目必修
・応用科目 実習科目4科目中3科目選択必修

○海底資源環境学コース
・応用科目「海底資源学演習」「海底資源分析実験」、発展科目「海底資源科学ゼミナール」が必修
・応用科目のうち以下の科目を選択必修科目とする。
・選択必修科目群A(応用系):「資源物理化学」「資源無機化学」「資源分析化学」「資源物質化学」の4科目から2科目
・選択必修科目群B(環境系):「水圏地球化学」「現場化学計測」の2科目から1科目
・選択必修科目群C(基礎系):「同位体地球化学」「地球物質循環学」の2科目から1科目

○海洋生命科学コース
・応用科目「生物化学」「天然物有機化学Ⅰ」「初習海洋生命英語」「海洋生物・生命科学演習」「海洋天然物化学演習」「微生物学実験」「有機化学実験Ⅰ」「有機化学実験Ⅱ」「分子細胞生物学実験」が必修

要総修得単位数124単位
(履修科目の登録の上限:各学期22単位)

【令和6年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	初年次（導入）科目	大学基礎論	1前	2			14	10	1	2		40
		学問基礎論	1後	2			14	10	1	2		40
		課題探求実践セミナー（フィールドサイエンス実習）	1通	2			14	10	1	2		43
		英会話 I	1前	1								1
		英会話 II	1後	1								1
		大学英語入門 I	1前	1								1
		大学英語入門 II	1後	1								1
		数理・データサイエンス・AI科目	1前・後	2				1				16
	小計(8科目)	—	10	2	0	14	10	1	2		62	
	外国語科目	国際英語	1前・後		2							3
		初修外国語、日本語	1前・後		2							10
		小計(2科目)	—	0	4	0						10
	教養科目	人文分野科目	1前・後		2							9
		社会分野科目	1前・後		2							6
生命・医療分野科目		1前・後		2			1				5	
自然分野科目		1前・後		2				1			12	
キャリア形成支援分野科目		1前・後		2							6	
小計(5科目)		—	0	10	0		1	1			35	
学部専門科目	基盤科目	生物学概論	1前		2							7
		化学概論	1後		2		1					
		地球科学概論	2前		2			1				3
		基礎化学実験	2前		2		2					
		物理学概論	2前		2							3
		物理学基礎実験	1前		1		1	1				
		地学基礎実験	2前		1			1				2
		生物学基礎実験	2前		1							5
		化学基礎実験	1後		1		1	1				
	小計(9科目)	—	0	14	0	4	3				15	
	DS・DX科目	一次産業DX概論	1前		2					1		3
		大学数学入門	1後		2							3
		基礎統計学	2前		2					1		
		スマート農業 I	1後		2			1				12
スマート農業 II		2前		2		1					6	
AI・データサイエンスの基礎		2後		2							1	
小計(6科目)	—	4	8	0	1			1		22		
卒論科目	応用DS・DX演習(未開講)	4前		1		14	10	1	2		1	
	卒業論文演習(未開講)	4後		1		14	10	1	2		1	
	卒業論文(未開講)	4通		6		14	10	1	2		1	
	小計(3科目)	—	8	0	0	14	10	1	2		1	
学科共通科目	共通科目	分析化学概論	2前		2		1					
		微生物学概論	2前		2		1					
		科学英語 I	2後		1		5	5				
		小計(3科目)	—	1	4	0	7	5				
	応用科目	土壌学	2前		2							1
		水産生物化学	2前		2		1					
		水産化学	2後		2		1					
		科学コミュニケーション論 I(未開講)	3前		1		1					
		科学コミュニケーション論 II(未開講)	3後		1		1					
		科学英語コミュニケーション(未開講)	3前		1				1			
		科学英語 II(未開講)	3前		1		9	3				2
		統計データ解析(未開講)	3後		2			1				
	小計(8科目)	—	1	11	0	11	4	1			3	

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	初年次（導入）科目	大学基礎論	1前	2			14	9	2	2		39
		学問基礎論	1後	2			14	9	2	2		39
		課題探求実践セミナー（フィールドサイエンス実習）	1通	2			14	9	2	2		39
		英会話 I	1前	1								1
		英会話 II	1後	1								1
		大学英語入門 I	1前	1								1
		大学英語入門 II	1後	1								1
		数理・データサイエンス・AI科目	1前・後	2				1				16
	小計(8科目)	—	10	2	0	14	9	2	2		58	
	外国語科目	国際英語	1前・後		2							3
		初修外国語、日本語	1前・後		2							10
		小計(2科目)	—	0	4	0						10
	教養科目	人文分野科目	1前・後		2							9
		社会分野科目	1前・後		2							6
生命・医療分野科目		1前・後		2			1				5	
自然分野科目		1前・後		2				1			12	
キャリア形成支援分野科目		1前・後		2							6	
小計(5科目)		—	0	10	0		1	1			35	
学部専門科目	基盤科目	生物学概論	1前		2							7
		化学概論	1後		2		1					
		地球科学概論	2前		2			1				2
		基礎化学実験	2前		2		2					
		物理学概論	2前		2							3
		物理学基礎実験	1前		1		1	1				
		地学基礎実験	2前		1			1				2
		生物学基礎実験	2前		1							5
		化学基礎実験	1後		1		1	1				
	小計(9科目)	—	0	14	0	4	2	1			14	
	DS・DX科目	一次産業DX概論	1前		2						1	3
		大学数学入門	1後		2							3
		基礎統計学	2前		2					1		
		スマート農業 I	1後		2			1				12
スマート農業 II		2前		2		1					6	
小計(5科目)		—	4	6	0	1			1		21	
卒論科目	応用DS・DX演習	4前		1		14	9	2	2		1	
	卒業論文演習	4後		1		14	9	2	2		1	
	卒業論文	4通		6		14	9	2	2		1	
	小計(3科目)	—	8	0	0	14	9	2	2		1	
学科共通科目	共通科目	分析化学概論	2前		2		1					
		微生物学概論	2前		2		1					
		科学英語 I	2後		1		5	4	1			
		小計(3科目)	—	1	4	0	7	4	1			
	応用科目	土壌学	2前		2							1
		水産生物化学	2前		2		1					
		水産化学	2後		2		1					
		科学コミュニケーション論 I	3前		1		1					
		科学コミュニケーション論 II	3後		1		1					
		科学英語コミュニケーション	3前		1				1			
		科学英語 II	3前		1		9	2	1			2
		統計データ解析	3後		2			1				
	小計(8科目)	—	1	11	0	11	3	2	0	0	3	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
総合的 海洋管理 (I・C・O・M) 教育プログラム科目	海洋科学概論	1前	2			6	6				1
	海洋化学概論	1後	2			1					
	水産学概論	2前	2			3					
	海洋ケミカルバイオロジー	2後	2			1					
	小計(4科目)	—	2	6	0	9	6				1
	沿岸域防災学	1後		2							2
	海洋基礎生態学	2前		2		1					
	魚類学概論	2前		2		1					
	水質学	2前		2			1				
	海洋物理学概論	2後		2		1					
	小計(5科目)	—	0	10	0	3	1				2
	海洋生命科学概論	2前		2		4	4	1	1		4
	海洋情報化学	2後		2		1	1				
	ハイオインノオミテイクス入門(未開講)	3前		2			1				
	活性発現機構(未開講)	3前		2			1				
	小計(5科目)	—	0	8	0	5	5	1	1		4
	国際・地域栄養食料学	2前		2		2					
	水産生物学	2後		2		2					1
	合意形成学	2後		2		1					
	海洋管理政策論(未開講)	3前		2		2					
小計(3科目)	—	0	8	0	6					1	
海洋生物生産学コース	魚病学	2前		2			1				
	環境微生物工学	2後		2		1					
	魚類生理学	2後		2		1			1		
	水産増殖学(未開講)	3前		2		1					
	藻類増殖学(未開講)	3前		2							1
	魚類防疫学(未開講)	3前		2		1					
	水族環境学(未開講)	3前		2		1					
	魚類栄養飼料学(未開講)	3前		2		1					
	水産物利用学(未開講)	3前		2		1					
	水産物品質管理学(未開講)	3前		2		1					
	水産食品原科学(未開講)	3後		2		1					
	水産生物学実験	2前		1		1					
	海洋微生物学実験	2後		1		1	1				
	水族環境学実験	2後		1		1	1				
	水産化学実験	2後		1		2					
	水族栄養学実験(未開講)	3前		1		1			1		
	分子生物学実験(未開講)	3前		1		1	1				
	海洋観測実習(未開講)	3前		1		1	1				
	水産製造学実習(未開講)	3前		1		2					
	水産増殖学実習(未開講)	3通		1		1					
	水族病理学実習(未開講)	3通		1		1	1				
小計(21科目)	—	0	32	0	7	2		1		1	
海底資源環境学コース	資源物理化学	2前		2		1					
	資源分析化学	2後		2		1					
	水圏地球化学	2後		2		1					
	同位体地球化学	2後		2			1				
	資源無機化学	2前		2			1				
	資源物質化学	2後		2			1				
	現場化学計測(未開講)	3前		2			1				
	地球物質循環学(未開講)	3前		2			1				1
	生物化学	2前		2							2
	天然物有機化学Ⅰ	2前		2		1					
	天然物有機化学Ⅱ	2後		2		1					
	海底資源学演習(未開講)	3前		2		3	2				2
	海底資源分析実験(未開講)	3前		2		3	2				2
	資源応用学特論	2後		2							1
	先端科学特論	2後		2							1
	海底資源学特論	2後		2							1
小計(16科目)	—	0	32	0	4	3				8	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
総合的 海洋管理 (I・C・O・M) 教育プログラム科目	海洋科学概論	1前	2			6	6				1
	海洋化学概論	1後	2			1					
	水産学概論	2前	2			3					
	海洋ケミカルバイオロジー	2後	2			1					
	小計(4科目)	—	2	6	0	9	6				1
	沿岸域防災学	1後		2							1
	海洋基礎生態学	2前		2		1					
	魚類学概論	2前		2		1					
	水質学	2前		2			1				
	海洋物理学概論	2後		2		1					
	小計(5科目)	—	0	10	0	3	1				1
	海洋生命科学概論	2前		2		4	4	1	1		4
	海洋情報化学	2後		2		1	1				
	バイオインフォマティクス入門(未開講)	3前		2			1				
	活性発現機構(未開講)	3前		2			1				
	小計(5科目)	—	0	8	0	5	5	1	1		4
	国際・地域栄養食料学	2前		2		2					
	水産生物学	2後		2		2					1
	合意形成学	2後		2		1					
	海洋管理政策論(未開講)	3前		2		2					
小計(3科目)	—	0	8	0	6					1	
海洋生物生産学コース	魚病学	2前		2			1				
	環境微生物工学	2後		2		1					
	魚類生理学	2後		2		1			1		
	水産増殖学(未開講)	3前		2		1					
	藻類増殖学(未開講)	3前		2							1
	魚類防疫学(未開講)	3前		2		1					
	水族環境学(未開講)	3前		2		1					
	魚類栄養飼料学(未開講)	3前		2		1					
	水産物利用学(未開講)	3前		2		1					
	水産物品質管理学(未開講)	3前		2		1					
	水産食品原科学(未開講)	3後		2		1					
	水産生物学実験	2前		1		1					
	海洋微生物学実験	2後		1		1	1				
	水族環境学実験	2後		1		1	1				
	水産化学実験	2後		1		2					
	水族栄養学実験(未開講)	3前		1		1			1		
	分子生物学実験(未開講)	3前		1		1	1				
	海洋観測実習(未開講)	3前		1		1	1				
	水産製造学実習(未開講)	3前		1		2					
	水産増殖学実習(未開講)	3通		1		1					
	水族病理学実習(未開講)	3通		1		1	1				
小計(21科目)	—	0	32	0	7	2		1		1	
海底資源環境学コース	資源物理化学	2前		2		1					
	資源分析化学	2後		2		1					
	水圏地球化学	2後		2		1					
	同位体地球化学	2後		2			1				
	資源無機化学	2前		2			1				
	資源物質化学	2後		2			1				
	現場化学計測(未開講)	3前		2			1				
	地球物質循環学(未開講)	3前		2			1				1
	生物化学	2前		2							2
	天然物有機化学Ⅰ	2前		2		1					
	天然物有機化学Ⅱ	2後		2		1					
	海底資源学演習(未開講)	3前		2		3	2				2
	海底資源分析実験(未開講)	3前		2		3	2				2
	資源応用学特論	2後		2							1
	先端科学特論	2後		2							1
	海底資源学特論	2後		2							1
小計(16科目)	—	0	32	0	4	2	1			8	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
発展科目	流体力学(未開講)	3後	2		1						
	海洋環境アセスメント化学(未開講)	3後	2			1					
	応用無機鉱物資源学(未開講)	3前	2			1					
	海底資源学	2後	2								1
	資源地質巡検(未開講)	3後	1			1					1
	機器分析学(未開講)	3前	2			1					
	生物有機化学(未開講)	3前	2		1						
	情報化学(未開講)	3後	1		1						
	海底地形処理(未開講)	3前	2		1						
	海底資源科学ゼミナール(未開講)	3後	2		3	3					2
	小計(10科目)	—	0	18	0	5	4				2
海洋生命科学コース	応用科目										
	海洋生物生理・生態学	1後	2		1						
	微生物学入門	2前	2			1					
	生物化学	2前	2								2
	天然物有機化学 I	2前	2		1						
	初習海洋生命英語	2前	1		4	5	1	1			
	海洋生命英語ゼミナール	2後	1				1				
	海洋生物・生命科学演習	2後	1		1	2	1	1			
	海洋天然物化学演習	2後	1		1						
	海洋進化生態学	2前	2			1					
	分子細胞生物学	2後	2								2
	天然物有機化学 II	2後	2		1						
	海洋生命科学特論 I	2後	2			1					
	海洋生命科学特論 II	2後	2					1			
	藻類増殖学(未開講)	3前	2								1
	生物有機化学(未開講)	3前	2		1						
	資源無機化学(未開講)	4前	2			1					
	機器分析学(未開講)	3前	2			1					
	資源分析化学	2後	2		1						
	有機構造解析(未開講)	3前	1						1		
	分子生合成論(未開講)	3前	1					1			
	微生物学実験(未開講)	3前	1			1	1				
	有機化学実験 I(未開講)	3前	1		1					1	
	有機化学実験 II(未開講)	3前	1			1				1	
分子細胞生物学実験(未開講)	3前	1			3						
小計(24科目)	—	0	38	0	5	6	1	1		5	
発展科目	資源物質化学(未開講)	3後	2			1					
	海底資源分析実験(未開講)	4前	2		3	3					2
	情報化学(未開講)	3後	1		1						
	洋書講読(未開講)	3後	1		4	5	1	1			
	海洋生命科学実験(未開講)	3後	1		4	5	1	1			
	小計(5科目)	—	0	7	0	7	8	1	1		2
農山漁村地域実習プログラム	農山漁村地域実習 I	2通			2						4
	農山漁村地域実習 II	2通			2						4
	農山漁村地域実習 III	2通			1						4
	農山漁村地域実習 IV	2通			1						4
	農山漁村地域社会論	2前			1						3
小計(5科目)	—	0	0	7						4	
合計(142科目)	—	26	212	7	14	10	1	2		109	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
発展科目	流体力学	3後	2		1						
	海洋環境アセスメント化学	3後	2			1					
	応用無機鉱物資源学	3前	2					1			
	海底資源学	2後	2								1
	資源地質巡検	3後	1			1					1
	機器分析学	3前	2			1					
	生物有機化学	3前	2		1						
	情報化学	3後	1		1						
	海底地形処理	3前	2		1						
	海底資源科学ゼミナール	3後	2		3	2	1				2
	小計(10科目)	—	0	18	0	5	3	1			2
海洋生命科学コース	応用科目										
	海洋生物生理・生態学	1後	2		1						
	微生物学入門	2前	2			1					
	生物化学	2前	2								2
	天然物有機化学 I	2前	2		1						
	初習海洋生命英語	2前	1		4	5	1	1			
	海洋生命英語ゼミナール	2後	1				1				
	海洋生物・生命科学演習	2後	1		1	2	1	1			
	海洋天然物化学演習	2後	1		1						
	海洋進化生態学	2前	2			1					
	分子細胞生物学	2後	2								2
	天然物有機化学 II	2後	2		1						
	海洋生命科学特論 I	2後	2			1					
	海洋生命科学特論 II	2後	2					1			
	藻類増殖学	3前	2								1
	生物有機化学	3前	2		1						
	資源無機化学	4前	2					1			
	機器分析学	3前	2			1					
	資源分析化学	2後	2		1						
	有機構造解析	3前	1						1		
	分子生合成論	3前	1					1			
	微生物学実験	3前	1			1	1				
	有機化学実験 I	3前	1		1					1	
	有機化学実験 II	3前	1			1				1	
分子細胞生物学実験	3前	1			3						
小計(24科目)	—	0	38	0	5	5	2	1		5	
発展科目	資源物質化学	3後	2					1			
	海底資源分析実験	4前	2		3	3		2	1		2
	情報化学	3後	1		1						
	洋書講読	3後	1		4	5	1	1			
	海洋生命科学実験	3後	1		4	5	1	1			
	小計(5科目)	—	0	7	0	7	7	2	1		2
農山漁村地域実習プログラム	農山漁村地域実習 I	2通			1						3
	農山漁村地域実習 II	2通			1						3
	農山漁村地域実習 III	2通			2						3
	農山漁村地域実習 IV	2通			2						3
	農山漁村地域社会論	2前			1						3
小計(5科目)	—	0	0	7						3	
合計(141科目)	—	26	210	7	14	9	2	2		107	

卒業要件及び履修方法
<p>【卒業要件】 共通教育科目38単位(うち初年次科目10単位は必修)、学部共通科目、学科共通科目及びコース別専門科目から86単位以上を修得し、合計124単位以上修得すること。</p> <p>【履修方法】 共通教育科目(38単位) ○初年次科目 14単位 「大学基礎論」「学問基礎論」「課題探求実践セミナー(フィールドサイエンス実習)」(各2単位)の3科目と「大学英語入門Ⅰ」「大学英語入門Ⅱ」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」(各1単位)の4科目が必修 「数理・データサイエンス・AI科目」の授業科目から4単位選択必修 ○外国語科目 4単位 ○教養科目 20単位(うち自然科学分野科目の授業科目から6単位選択必修)</p> <p>専門科目(86単位) ○学部共通科目(必修科目) ・DS・DX科目(4単位) 「一次産業DX概論」、「基礎統計学」(各2単位) ・卒論科目(8単位) 「応用DS・DX演習」「卒業論文演習」「卒業論文」 ○学科共通科目 ・共通科目(基盤科目) 1科目(1単位)が学科共通の必修 「科学英語Ⅰ」 ・共通科目(応用科目) 1科目(1単位)が学科共通の必修 「科学英語Ⅱ」 ・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目(基盤科目(DS・DX)) 「海洋科学概論」が学科共通の必修</p> <p>そのほか、コースごとに次の学部共通科目及び学科共通科目が必修</p> <p>○海洋生物生産学コース ・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目(基盤科目(DS・DX))「水産学概論」が必修 ・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目(基盤科目)「海洋基礎生態学」「魚類学概論」が必修 ・共通科目(応用科目)「水産化学」が必修 ・「基礎化学実験」「分析化学概論」「微生物学概論」の3科目中2科目選択必修</p> <p>○海底資源環境学コース ・学部共通基盤科目「化学概論」「地球科学概論」「化学基礎実験」「地学基礎実験」が必修 ・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目(基盤科目(DS・DX))「海洋化学概論」が必修</p> <p>○海洋生命科学コース ・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目「海洋ケミカルバイオロジー」が必修 ・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目「海洋生命科学概論」が必修 ・共通科目(応用科目)「科学英語コミュニケーション」が必修</p> <p>そのほか、コースごとに次のコース専門科目が必修</p> <p>○海洋生物生産学コース ・応用科目「魚病学」「水族環境学」「魚類栄養飼料学」「水産物利用学」が必修 ・応用科目 実験科目6科目必修 ・応用科目 実習科目4科目中3科目選択必修</p> <p>○海底資源環境学コース ・応用科目「海底資源学演習」「海底資源分析実験」、発展科目「海底資源科学ゼミナール」が必修 ・応用科目のうち以下の科目を選択必修科目とする。 ・選択必修科目群A(応用系):「資源物理化学」・「資源無機化学」・「資源分析化学」・「資源物質化学」の4科目から2科目 ・選択必修科目群B(環境系):「水圏地球化学」・「現場化学計測」の2科目から1科目 ・選択必修科目群C(基礎系):「同位体地球化学」・「地球物質循環学」の2科目から1科目</p> <p>○海洋生命科学コース ・応用科目「生物化学」「天然物有機化学Ⅰ」「初習海洋生命英語」「海洋生物・生命科学演習」「海洋天然物化学演習」「微生物学実験」「有機化学実験Ⅰ」「有機化学実験Ⅱ」「分子細胞生物学実験」が必修</p> <p>要総修得単位数124単位 (履修科目の登録の上限:各学期22単位)</p>

卒業要件及び履修方法
<p>【卒業要件】 共通教育科目38単位(うち初年次科目10単位は必修)、学部共通科目、学科共通科目及びコース別専門科目から86単位以上を修得し、合計124単位以上修得すること。</p> <p>【履修方法】 共通教育科目(38単位) ○初年次科目 14単位 「大学基礎論」「学問基礎論」「課題探求実践セミナー(フィールドサイエンス実習)」(各2単位)の3科目と「大学英語入門Ⅰ」「大学英語入門Ⅱ」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」(各1単位)の4科目が必修 「数理・データサイエンス・AI科目」の授業科目から4単位選択必修 ○外国語科目 4単位 ○教養科目 20単位(うち自然科学分野科目の授業科目から6単位選択必修)</p> <p>専門科目(86単位) ○学部共通科目(必修科目) ・DS・DX科目(4単位) 「一次産業DX概論」、「基礎統計学」(各2単位) ・卒論科目(8単位) 「応用DS・DX演習」「卒業論文演習」「卒業論文」 ○学科共通科目 ・共通科目(基盤科目) 1科目(1単位)が学科共通の必修 「科学英語Ⅰ」 ・共通科目(応用科目) 1科目(1単位)が学科共通の必修 「科学英語Ⅱ」 ・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目(基盤科目(DS・DX)) 「海洋科学概論」が学科共通の必修</p> <p>そのほか、コースごとに次の学部共通科目及び学科共通科目が必修</p> <p>○海洋生物生産学コース ・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目(基盤科目(DS・DX))「水産学概論」が必修 ・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目(基盤科目)「海洋基礎生態学」「魚類学概論」が必修 ・共通科目(応用科目)「水産化学」が必修 ・「基礎化学実験」「分析化学概論」「微生物学概論」の3科目中2科目選択必修</p> <p>○海底資源環境学コース ・学部共通基盤科目「化学概論」「地球科学概論」「化学基礎実験」「地学基礎実験」が必修 ・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目(基盤科目(DS・DX))「海洋化学概論」が必修</p> <p>○海洋生命科学コース ・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目「海洋ケミカルバイオロジー」が必修 ・総合的海洋管理(ICOM)教育プログラム科目「海洋生命科学概論」が必修 ・共通科目(応用科目)「科学英語コミュニケーション」が必修</p> <p>そのほか、コースごとに次のコース専門科目が必修</p> <p>○海洋生物生産学コース ・応用科目「魚病学」「水族環境学」「魚類栄養飼料学」「水産物利用学」が必修 ・応用科目 実験科目6科目必修 ・応用科目 実習科目4科目中3科目選択必修</p> <p>○海底資源環境学コース ・応用科目「海底資源学演習」「海底資源分析実験」、発展科目「海底資源科学ゼミナール」が必修 ・応用科目のうち以下の科目を選択必修科目とする。 ・選択必修科目群A(応用系):「資源物理化学」・「資源無機化学」・「資源分析化学」・「資源物質化学」の4科目から2科目 ・選択必修科目群B(環境系):「水圏地球化学」・「現場化学計測」の2科目から1科目 ・選択必修科目群C(基礎系):「同位体地球化学」・「地球物質循環学」の2科目から1科目</p> <p>○海洋生命科学コース ・応用科目「生物化学」「天然物有機化学Ⅰ」「初習海洋生命英語」「海洋生物・生命科学演習」「海洋天然物化学演習」「微生物学実験」「有機化学実験Ⅰ」「有機化学実験Ⅱ」「分子細胞生物学実験」が必修</p> <p>要総修得単位数124単位 (履修科目の登録の上限:各学期22単位)</p>

- (注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以前については、改正前様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。
 - ・「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」としてください。
 - ・「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て(基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)以外の教員(助手を除く)(改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼任教員)が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。
 その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
 - ・なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員(助手を除く)」欄は「兼任・兼任」としてください。その上で、各年度については、「基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)」数は、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、「基幹教員以外の教員(助手を除く)(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員(助手を除く)」)」数は、認可時又は届出時の「兼任・兼任」数との比較において変更となっている箇所を**太字の赤字**としてください。
 (専任教員から基幹教員に変更したことをもって太字の赤字とする必要はありません。)
 - ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には【※】、「臨地実務実習」による授業科目には【臨】、「連携実務演習」による授業科目には【連】を授業科目の名称の右側に記入してください。
 - ・指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。
 その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
 新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に(新)又は(旧)と追記してください。
 (例:記載順)【認可時又は届出時】→【令和7年度(新)】→【令和6年度(新)】→【令和5年度】→【令和4年度】→【令和7年度(旧)】→【令和6年度(旧)】

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和5年度】

・「課題探求実践セミナー（フィールドサイエンス実習）」の開講期間を前期から通年に変更（自身の所属に関わらず、フィールド、農芸化学、海洋の3分野全ての分野を受講し、体験学習、実験等を通じて農林海洋科学についての関心・意欲を喚起する。）
・「スマート農業Ⅰ」の担当教員を2名追加し、担当体制の強化を図る。

【令和6年度】

・小河侑平（専・講師）の昇任に伴い、担当科目16科目について、講師を減じ、准教授を増している。
・西村安代（兼任・教授）が、転出したことに伴い、担当科目4科目について、兼任人数1人を減じている。
・原政之（兼任・准教授）採用に伴い、担当科目4科目（新規科目「AI・データサイエンスの基礎」含む。）に兼任教員を1人を追加。
・小田昌希（兼任・助教）採用に伴い、担当科目7科目に兼任教員を1人を追加。
・科目充実のため、新規科目として「AI・データサイエンスの基礎」を追加。
・「課題探求実践セミナー（フィールドサイエンス実習）」の内容充実のため、兼任教員を3人追加。
・「地球科学概論」の内容充実のため、兼任教員を1人追加。

【令和7年度】

・櫻井哲也（基・准教授）の昇任に伴い、担当科目15科目について、三浦収（基・准教授）の昇任に伴い、担当16科目について、及び、山口晴生（基・准教授）昇任に伴い担当科目11科目について、准教授を減じ、教授を増している。
・山田和彦（基・准教授）が、転出したことに伴い、担当科目12科目について准教授を1減じている。「機器分析学」については、他の基幹教員（教授）を1人追加し対応。後任の基幹教員については補充手続き中で、年度内に着任予定。
・伊藤岳（その他・准教授）、脇谷祐子（その他・講師）、大塚祐季（その他・助教）、坂野新太（その他・助教）の採用に伴い、担当科目3科目に兼任教員を3人を追加。
・市榮智明（その他・教授）及び守口海（その他・講師）の辞任により、兼任として担当する科目は、教授及び講師を1減じ、兼任を1増している。
・科目充実のため、新規科目として「AI技術の社会・産業への応用」を追加。
・富田幹次（基・助教）、田中えりか（基・助教）の不在により、担当科目について助教を減じている。

- (注)・ 2 (1) -① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準（令和4年10月1日施行）の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合（例：「専任教員 教授1」から「基幹教員 教授1」に変更）や、兼任・兼任教員から基幹教員以外の教員に変更した場合（例：「兼任教員1」から「基幹教員以外の教員1」に変更）については、記入しないでください。
・ 不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。
・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
15 科目	121 科目	5 科目	141 科目	13 科目 [△ 2]	124 科目 [3]	5 科目 [0]	142 科目 [1]	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注)・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	英会話Ⅰ	1	1前・後	一般	必修	全学的な共通教育科目の再編のため。「英会話Ⅰ」の代替措置として「基軸英語」を設けている。
2	英会話Ⅱ	1	1前・後	一般	必修	全学的な共通教育科目の再編のため。「英会話Ⅱ」の代替措置として「基軸英語」を設けている。
3	大学英語入門Ⅰ	1	1前・後	一般	必修	全学的な共通教育科目の再編のため。「大学英語入門Ⅰ」の代替措置として「基軸英語」を設けている。
4	大学英語入門Ⅱ	1	1前・後	一般	必修	全学的な共通教育科目の再編のため。「大学英語入門Ⅱ」の代替措置として「基軸英語」を設けている。
5	人文分野科目	2	1前・後	一般	選択	全学的な共通教育科目の再編のため。「人文分野科目」の代替措置として「芸術科目」、「人文・社会科学領域科目」、「複合領域科目」を設けている。
6	社会分野科目	2	1前・後	一般	選択	全学的な共通教育科目の再編のため。「社会分野科目」の代替措置として「生活科目」、「人文・社会科学領域科目」、「複合領域科目」を設けている。
7	生命・医療分野科目	2	1前・後	一般	選択	全学的な共通教育科目の再編のため。「生命・医療分野科目」の代替措置として「医療・健康・スポーツ科目」、「複合領域科目」を設けている。
8	自然分野科目	2	1前・後	一般	選択	全学的な共通教育科目の再編のため。「自然分野科目」の代替措置として「自然科学系領域科目」、「複合領域科目」を設けている。
9	キャリア形成支援分野科目	2	1前・後	一般	選択	全学的な共通教育科目の再編のため。「キャリア形成支援分野科目」の代替措置として「キャリア形成科目」を設けている。

- (注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>全学の共通教育のカリキュラム見直しを実施したことに伴い、科目区分の変更及び配置科目の変更を実施した。変更の前後において、代替措置として、同一分野の科目や関連領域科目の新設も行っているため、教育の質の確保はできている。</p> <p>学生には履修案内・教務情報システム等において、開講科目を周知している。</p>
--

- (注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{9}{141} = \boxed{6.38} \%$$

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	517,485㎡	0㎡	0㎡	517,485㎡			
	そ の 他	1,573,787㎡	0㎡	0㎡	1,573,787㎡			
	合 計	2,091,272㎡	0㎡	0㎡	2,091,272㎡			
(2) 校 舎	専 用	130,323㎡	0㎡	0㎡	130,323㎡	建物面積変更による減 (5)		
	(130,323 ㎡)	(0 ㎡)	(0 ㎡)	(130,323㎡)				
(3)教室・教員研究室		教 室	711室	教員研究室	505室	大学全体		
(4) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書		学術雑誌		機械・器具 点	標本 点	
		[うち外国書] 冊	電子図書 [うち外国書]	[うち外国書] 種	電子ジャーナル [うち外国書]			
	農林海洋科学部 海洋資源科学科	711,633 [190,381] (711,633 [190,381])	6,988 [5,398] (6,988 [5,398])	34,280 [20,166] (34,280 [20,166])	11,781 [11,781] (11,781 [11,781])	4,888 (4,888)	0 (0)	学部単位での特定不能 なため、大学全体の数 教育の充実のため、機 械・器具増 (5)
	計	711,633 [190,381] (711,633 [190,381])	6,988 [5,398] (6,988 [5,398])	34,280 [20,166] (34,280 [20,166])	11,781 [11,781] (11,781 [11,781])	4,888 (4,888)	0 (0)	
(5) スポーツ施設等	スポーツ施設		講堂	厚生補導施設				
		4,794㎡		0㎡	5,529㎡			
(6) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生1人当り納付金	第1年次 千円	第2年次 千円	第3年次 千円	第4年次 千円	第5年次 千円	第6年次 千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要							

- (注)・設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)又は(その1の3)に準じて作成してください。
(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・「(4)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(6)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・校舎等建物の計画の変更(校舎の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・高等専門学校については「(3)教室・教員研究室」欄の「教員研究室」は記載不要です。
 - ・国立大学については「(6)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	高知大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考		
人文社会科学部	-	人	年次 2	1110	-	-	-	-	平成28	高知県高知市理町二丁目5番1号				
人文社会科学科	4	275	3年次 2	1110	学士(文学) 学士(学術) 学士(経済学)	1.11	1.04	-	平成28	同上	令和5年度入学生より3年次編入学定員変更(10-8) 令和7年度入学生より3年次編入学定員変更(8-2)			
人文学部	-	-	-	-	-	-	-	-	平成16	同上	令和28年度入学生より学生募集停止			
人間文化学科	4	-	-	-	学士(文学)	-	-	-	平成16	同上				
教育学部	-	130	-	520	-	-	-	-	平成16	同上				
学校教育教員養成課程	4	130	-	520	学士(教育)	1.07	1.05	-	平成16	同上				
理工学部	-	240	3年次 20	990	-	-	-	-	平成29	同上				
数学物理学科	4	55	3年次 2	224	学士(理学)	1.11	1.04	-	平成29	同上				
情報科学科	4	30	3年次 12	134	学士(理工学)	1.11	1.04	-	平成29	同上	令和7年度入学生より3年次編入学定員変更(2-12)			
生物科学科	4	45	3年次 2	184	学士(理学)	1.14	1.04	-	平成29	同上				
化学生命理工学科	4	70	3年次 2	284	学士(理工学)	1.08	1.01	-	平成29	同上				
地球環境防災学科	4	40	3年次 2	164	学士(理工学)	1.13	1.03	-	平成29	同上				
医学部	-	169	2年次 3 3年次 12	936	-	-	-	-	平成16	高知県南国市岡豊町小蓮				
医学科	6	109	2年次 5	684	学士(医学)	1.02	1.00	-	平成16	同上	令和7年度より入学定員変更(95-109)			
看護学科	4	60	3年次 2	252	学士(看護学)	1.00	0.99	-	平成16	同上	令和7年度入学生より3年次編入学定員変更(10-2)			
農林海洋科学部	-	-	-	-	-	-	-	令和7	令和5	高知県南国市物部乙200				
農林資源科学科	4	140	3年次 2	414	学士(農学)	1.03	1.03	令和7	令和5	同上	令和7年度より入学定員変更(135-140)			
海洋資源科学科	4	65	-	260	学士(海洋科学)	1.01	1.01	-	令和5	同上				
農林海洋科学部	-	-	-	-	-	-	-	-	平成28	同上	令和5年度入学生より学生募集停止			
農林資源環境科学科	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	-	平成28	同上				
農芸化学科	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	-	平成28	同上				
海洋資源科学科	4	-	-	-	学士(海洋科学)	-	-	-	平成28	同上				
地域協働学部	-	60	-	240	-	-	-	-	平成27	高知県高知市理町二丁目5番1号				
地域協働学科	4	60	-	240	学士(地域協働学)	1.07	1.03	-	平成27	同上				
大学全体	-	1079	2年次5 3年次26	4405	-	-	-	-	-	-				

- (注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）
- なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
- ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「－」とした上で、「非表示」設定としてください。
 - ・学部・学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
 - ・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の**学科**については、**必ず太字にしてください**。当該設定は、**学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません**。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
 - ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。
詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 該当無し </div>	

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおり記載してください。
【令和6年度報告書から記載内容に変更がある場合】
令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。
【令和6年度報告書から記載内容に変更がない場合】
令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）（7）」と記載してください。
【令和7年度から新たに調査対象となった学科等又は令和6年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<農林海洋科学部 海洋資源科学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>該当無し</p> </div>	

(注)・1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>農林海洋科学部教授会、農林海洋科学部学部委員会、農林海洋科学部入学及び卒業に関する審議委員会（「高知大学農林海洋科学部教授会規則、高知大学農林海洋科学部教授会運営に関する細則」）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>定例で毎月1回開催（8月除く）</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>学生の入学及び卒業に関する事項、教育課程の編成及び授業に関する事項、教育活動に係る質保証に関する事項等</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2024年度入試分析 ・ ハラスメント防止研修会 ・ メンタルヘルス研修会 ・ 新任教員研修プログラム等 ・ 授業公開週間による授業参観 <p>b 実施方法</p> <p>教授会前にFD研修会を実施した。授業公開週間（2024/10/24～12/19）を設けて実施した。新任教員が複数のFD研修を選択して受講した。9科目を対象として第2学期に授業評価アンケートを実施した。（令和6年度は第2学期に実施予定）</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>各種研修会では平均して約70名が参加した。新任教員研修プログラムは2名の新任教員が全学のFD研修も含め複数回受講した。授業参観では5科目の対象授業に対して教職員4名が参加した。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>パフォーマンス評価やリフレクション面談の研修を受け、学生評価や面談結果をeポートフォリオに入力した。</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>5週目・15週目授業評価アンケート 9科目を対象に第2学期に実施した。</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <p>学生には改善点等フィードバックし、当該授業の15週目に再度アンケートを実施した。改善点・フィードバック方法など学務委員会において報告した。</p>
--

(注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

(5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。)

該当無し

b 委員会の開催状況 (回数や開催日など)

c 委員会の審議事項等

d その他

② 審議状況

a 審議した内容

記入例)

- ・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
- ・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

(4) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 設置の趣旨・目的を達成するよう、計画通りに実施している。今後更に教育・研究の水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期 ・令和7年11月に公表予定</p> <p>b 公表方法 ・大学ホームページ上に公開</p> <p>③ 認証評価を受ける計画 ・機関別認証評価については、令和3年に評価機関（大学改革支援・学位授与機構）の評価を受審。 次回は、令和10年度までに受審予定。</p>

(注)・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書（令和7年度）</p> <p>a 公表予定の有無 [<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無]</p> <p>≪ a で「有」の場合 ≫</p> <p>b 公表（予定）時期 [<input type="radio"/> 調査結果公表後1ヶ月以内 ・ <input checked="" type="radio"/> 公表後2～3ヶ月以内 ・ <input type="radio"/> 公表後3ヶ月以降]</p> <p>c 公表方法 [<input checked="" type="radio"/> ウェブサイトへの掲載 ・ <input type="radio"/> その他 ()]</p> <p>≪ a で公表「無」の場合 ≫</p> <p>d 公表しない理由 [()]</p>
--

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに掲載するなど、積極的な情報提供をお願いします。